

令和2年度神奈川県観光客消費動向等調査
報告書

令和3年3月

令和2年神奈川県観光客消費動向等調査
報告書

<目次>

第1章 調査の目的と進め方.....	1
1-1 調査の目的.....	1
1-2 調査対象エリア.....	1
1-3 調査フロー.....	2
1-4 調査概要.....	2
1-5 サンプル数.....	4
第2章 県内観光客の特性.....	5
2-1 日帰り客・宿泊客の比率.....	5
2-2 観光客の県内外比率.....	7
2-3 観光客の性別.....	13
2-4 観光客の年代.....	15
2-5 観光客の同行人数.....	18
2-6 観光客の同行者.....	21
2-7 来訪の目的.....	23
2-8 来訪の回数.....	26
2-9 利用交通機関.....	28
2-10 情報源.....	30
2-11 平均宿泊数.....	36
2-12 立ち寄り地点数.....	38
2-13 来訪の満足度.....	40
2-14 再来訪意向.....	42
2-15 平均消費単価.....	46

第1章 調査の目的と進め方

1-1 調査の目的

県内の各地域における観光客の動態や消費動向、満足度の要因や再来訪の意向などを調査することで、実効性のある新たな観光振興施策の展開や既存施策効果の検証を行うことを目的とする。

1-2 調査対象エリア

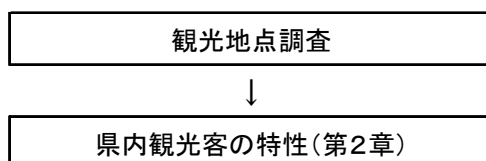
「全県」及び総合計画の5つの地域圏区分（「川崎・横浜」、「三浦半島」、「県央」、「湘南」、「県西」）と3つの重点地区（「横浜」、「鎌倉」、「箱根・湯河原」）とした。

【対象エリアMAP】



1-3 調査フロー

本調査の調査フローは以下の通りである。



1-4 調査概要

県内各地域を訪れる観光客を対象に春季、夏季、秋季、冬季の年4回、神奈川県への訪問者の立寄先、消費動向、旅行目的、満足度の要因や再来訪の意向等を把握するため、アンケートによる観光地点調査を実施した。

観光地点調査では、県内の主要な観光施設、観光地において調査員による対面式のアンケートを実施した。

① 調査地点

地域圏名	地区名	調査地点
川崎・横浜	①横浜地区	横浜赤レンガ倉庫1号館
		三溪園
		新横浜ラーメン博物館
		横浜・八景島シーパラダイス
	②横浜地区以外	大本山川崎大師平間寺
		川崎市立日本民家園
三浦半島	③鎌倉地区	鶴岡八幡宮
		銭洗弁財天
	④鎌倉地区以外	長井海の手公園 ソレイユの丘
		三崎フィッシャリーナウォーフ「うらり」
	三笠公園	
⑤県央		さがみ湖リゾートプレジャーフォレスト
		津久井湖城山公園(花の苑池)
		宮ヶ瀬湖(宮ヶ瀬やまなみセンター)
⑥湘南		新江ノ島水族館
		丹沢・大山(大山ケーブルカー)
		大磯城山公園
		寒川神社
県西	⑦箱根・湯河原地区	箱根湯本駅
		湯河原駅
	⑧箱根・湯河原地区以外	小田原城址公園
		西平畑公園(松田山ハーブガーデン)

② 調査期間

- ・ 春季調査：令和2年 6月20日(土)、6月21日(日)、6月27日(土)、6月28日(日)
 - ・ 夏季調査：令和2年 8月22日(土)、8月23日(日)、8月29日(土)、8月30日(日)
 - ・ 秋季調査：令和2年 11月7日(土)、11月8日(日)、11月14日(土)、11月15日(日)
- (注) 冬季調査は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で実施しなかった。

③設問内容

○基本属性

- ・居住地
- ・性別
- ・年代

○観光行動・意識など

- ・同行人数
- ・同行者
- ・来訪の目的
- ・来訪回数
- ・事前の情報源
- ・立ち寄り地点数
- ・消費単価
- ・交通手段
- ・宿泊数
- ・満足度
- ・再来訪意向

注記：集計表、グラフでの比率は小数点第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とならない。また、「複数回答」とあるものも、比率を合計しても必ずしも100とはならない。

1-5 サンプル数

観光地点調査では、神奈川県内の調査地点 22 地点を対象として各季節調査ごとに、有効回答数 1,500 件以上を目標にサンプルを回収した。

■(宿泊)観光地点調査サンプル数

左:サンプル数 右:構成比	春		夏		秋		冬		4季	
	全 県	247	28.4%	265	30.4%	359	41.2%	-	-	871
川崎・横浜	28	25.0%	25	22.3%	59	52.7%	-	-	112	100.0%
①横浜地区	24	24.2%	23	23.2%	52	52.5%	-	-	99	100.0%
②横浜地区以外	4	30.8%	2	15.4%	7	53.8%	-	-	13	100.0%
三浦半島	17	12.5%	38	27.9%	81	59.6%	-	-	136	100.0%
③鎌倉地区	7	15.9%	15	34.1%	22	50.0%	-	-	44	100.0%
④鎌倉地区以外	10	10.9%	23	25.0%	59	64.1%	-	-	92	100.0%
⑤県央	46	41.4%	29	26.1%	36	32.4%	-	-	111	100.0%
⑥湘南	12	23.1%	21	40.4%	19	36.5%	-	-	52	100.0%
県西	144	31.3%	152	33.0%	164	35.7%	-	-	460	100.0%
⑦箱根・湯河原地区	128	32.2%	136	34.3%	133	33.5%	-	-	397	100.0%
⑧箱根・湯河原地区以外	16	25.4%	16	25.4%	31	49.2%	-	-	63	100.0%

■(日帰り)観光地点調査サンプル数

左:サンプル数 右:構成比	春		夏		秋		冬		4季	
	全 県	1,278	30.8%	1,441	34.7%	1,428	34.4%	-	-	4,147
川崎・横浜	364	29.0%	450	35.9%	441	35.1%	-	-	1,255	100.0%
①横浜地区	212	27.1%	292	37.3%	278	35.5%	-	-	782	100.0%
②横浜地区以外	152	32.1%	158	33.4%	163	34.5%	-	-	473	100.0%
三浦半島	295	30.9%	342	35.8%	319	33.4%	-	-	956	100.0%
③鎌倉地区	145	34.7%	135	32.3%	138	33.0%	-	-	418	100.0%
④鎌倉地区以外	150	27.9%	207	38.5%	181	33.6%	-	-	538	100.0%
⑤県央	178	30.1%	210	35.5%	203	34.3%	-	-	591	100.0%
⑥湘南	290	32.5%	298	33.4%	305	34.2%	-	-	893	100.0%
県西	151	33.4%	141	31.2%	160	35.4%	-	-	452	100.0%
⑦箱根・湯河原地区	32	38.6%	24	28.9%	27	32.5%	-	-	83	100.0%
⑧箱根・湯河原地区以外	119	32.2%	117	31.7%	133	36.0%	-	-	369	100.0%

第2章 県内観光客の特性

2-1 日帰り客・宿泊客の比率

(1) 全県

全県で見ると、「日帰り客」82.6%、「宿泊客」17.4%となっている。

(2) 川崎・横浜

川崎・横浜で見ると、「日帰り客」91.8%、「宿泊客」8.2%となっており、うち横浜地区では「日帰り客」88.8%、「宿泊客」11.2%、うち横浜地区以外（川崎地区）では「日帰り客」97.3%、「宿泊客」2.7%となっている。

(3) 三浦半島

三浦半島で見ると、「日帰り客」87.5%、「宿泊客」12.5%となっており、うち鎌倉地区では「日帰り客」90.5%、「宿泊客」9.5%、うち鎌倉地区以外では「日帰り客」85.4%、「宿泊客」14.6%となっている。

(4) 県央

県央で見ると、「日帰り客」84.2%、「宿泊客」15.8%となっている。

(5) 湘南

湘南で見ると、「日帰り客」94.5%、「宿泊客」5.5%となっている。

(6) 県西

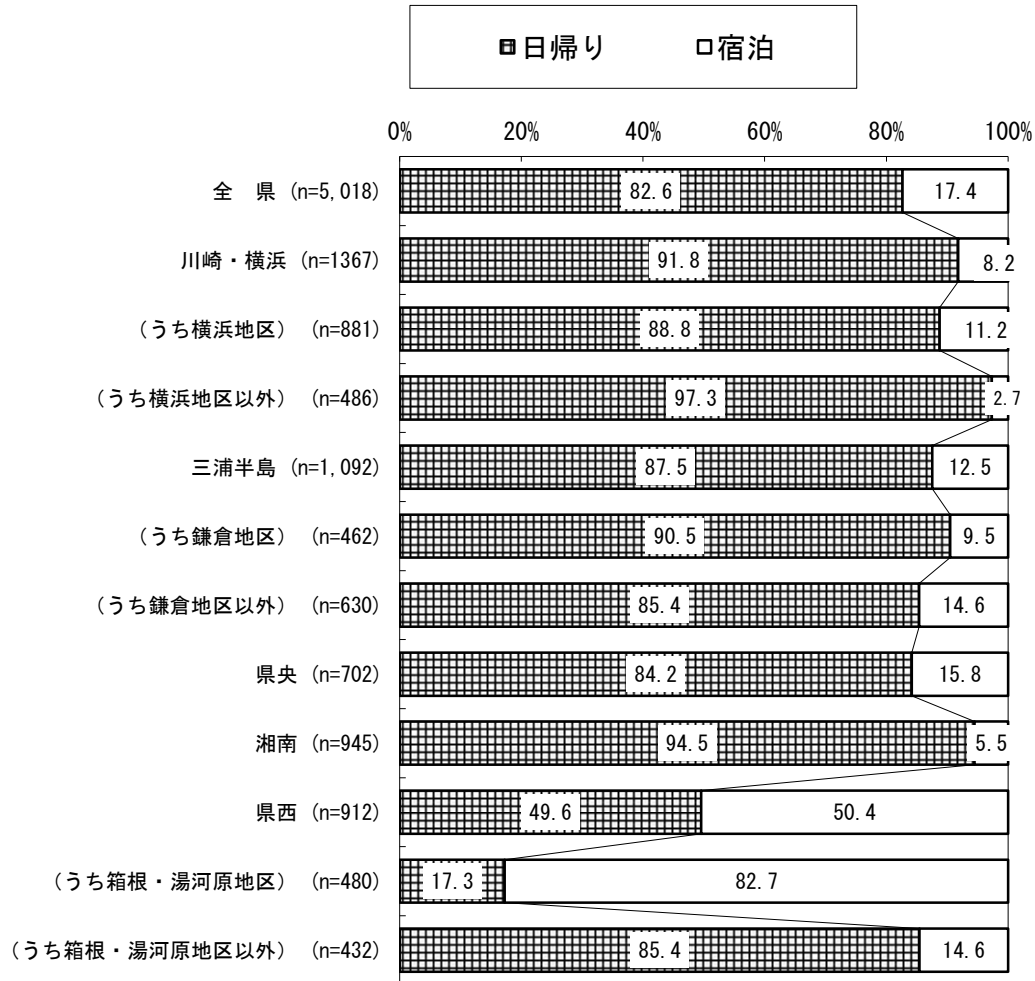
県西で見ると、「日帰り客」49.6%、「宿泊客」50.4%となっており、うち箱根・湯河原地区では「日帰り客」17.3%、「宿泊客」82.7%、うち箱根・湯河原地区以外では「日帰り客」85.4%、「宿泊客」14.6%となっている。

【日帰り客・宿泊客の比率（全県値）平成28年度～令和2年度の推移】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
日帰り	72.6%	74.1%	72.6%	74.1%	82.6%
宿泊	27.4%	25.9%	27.4%	25.9%	17.4%

【図 2-1-1 日帰り客・宿泊客の比率（延観光客数）】

※観光地点調査における聞き取り調査結果



2-2 観光客の県内外比率

(1) 全県

全県でみると、宿泊客では「県内」33.1%、「県外」66.9%となっており、日帰り客では「県内」64.7%、「県外」35.3%となっている。都道府県別の宿泊客は「東京都」が35.0%と最も多く、次いで「神奈川県」33.1%と続き、「県内」と「県外（東京・千葉・埼玉）」を合わせると全体の84.5%となっている。日帰り客は「神奈川県」が64.7%と最も多く、次いで「東京都」25.6%と続き、「県内」と「県外（東京・千葉・埼玉）」を合わせると全体の97.4%となっている。

(2) 川崎・横浜

川崎・横浜でみると、宿泊客では「県内」8.9%、「県外」91.1%となっており、うち横浜地区は「県内」9.1%、「県外」90.9%、うち横浜地区以外は「県内」7.7%、「県外」92.3%となっている。日帰り客では「県内」61.0%、「県外」39.0%、うち横浜地区は「県内」63.4%、「県外」39.0%、うち横浜地区以外は「県内」57.1%、「県外」42.9%となっている。

(3) 三浦半島

三浦半島でみると、宿泊客では「県内」33.1%、「県外」66.9%となっており、うち鎌倉地区は「県内」9.1%、「県外」90.9%、うち鎌倉地区以外は「県内」44.6%、「県外」55.4%となっている。日帰り客では「県内」58.9%、「県外」41.1%、うち鎌倉地区は「県内」49.5%、「県外」50.5%、うち鎌倉地区以外は「県内」66.2%、「県外」33.8%となっている。

(4) 県央

県央でみると、宿泊客では「県内」51.4%、「県外」48.6%となっており、日帰り客では「県内」63.8%、「県外」36.2%となっている。

(5) 湘南

湘南でみると、宿泊客では「県内」15.4%、「県外」84.6%となっており、日帰り客では「県内」73.1%、「県外」26.9%となっている。

(6) 県西

県西でみると、宿泊客では「県内」36.5%、「県外」63.5%となっており、うち箱根・湯河原地区は「県内」38.5%、「県外」61.5%、うち箱根・湯河原地区以外は「県内」23.8%、「県外」76.2%となっている。日帰り客では「県内」71.5%、「県外」28.5%となっており、うち箱根・湯河原地区は「県内」54.2%、「県外」45.8%、うち箱根・湯河原地区以外は「県内」75.3%、「県外」24.7%となっている。

【（宿泊）観光客の県内外比率（全県値）平成28年度～令和2年度の推移】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
県内	18.6%	16.7%	21.0%	18.6%	33.1%
県外(首都圏)	41.0%	37.8%	34.0%	35.7%	51.4%
県外(首都圏以外)	40.4%	45.5%	45.0%	45.7%	15.5%

【（日帰り）観光客の県内外比率（全県値）平成28年度～令和2年度の推移】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
県内	60.3%	55.4%	56.0%	56.9%	64.7%
県外(首都圏)	34.4%	37.6%	38.6%	36.3%	32.7%
県外(首都圏以外)	5.3%	7.0%	5.5%	6.8%	2.6%

図2-2-1 (宿泊)観光客の県内外比率

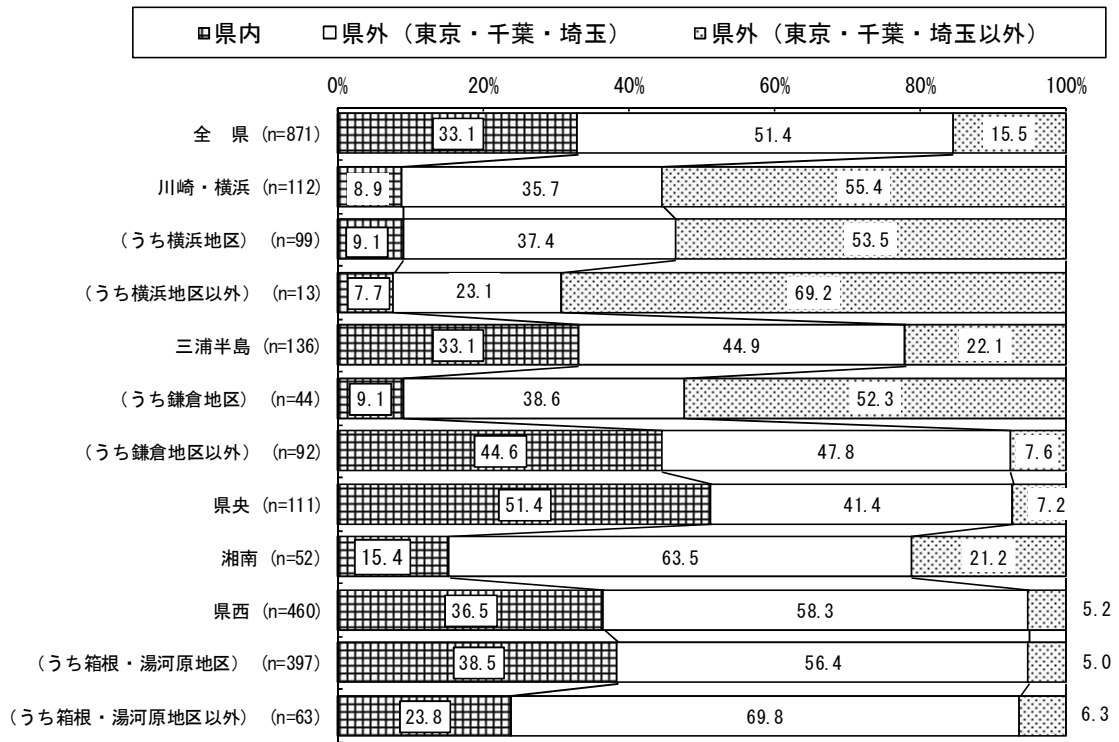
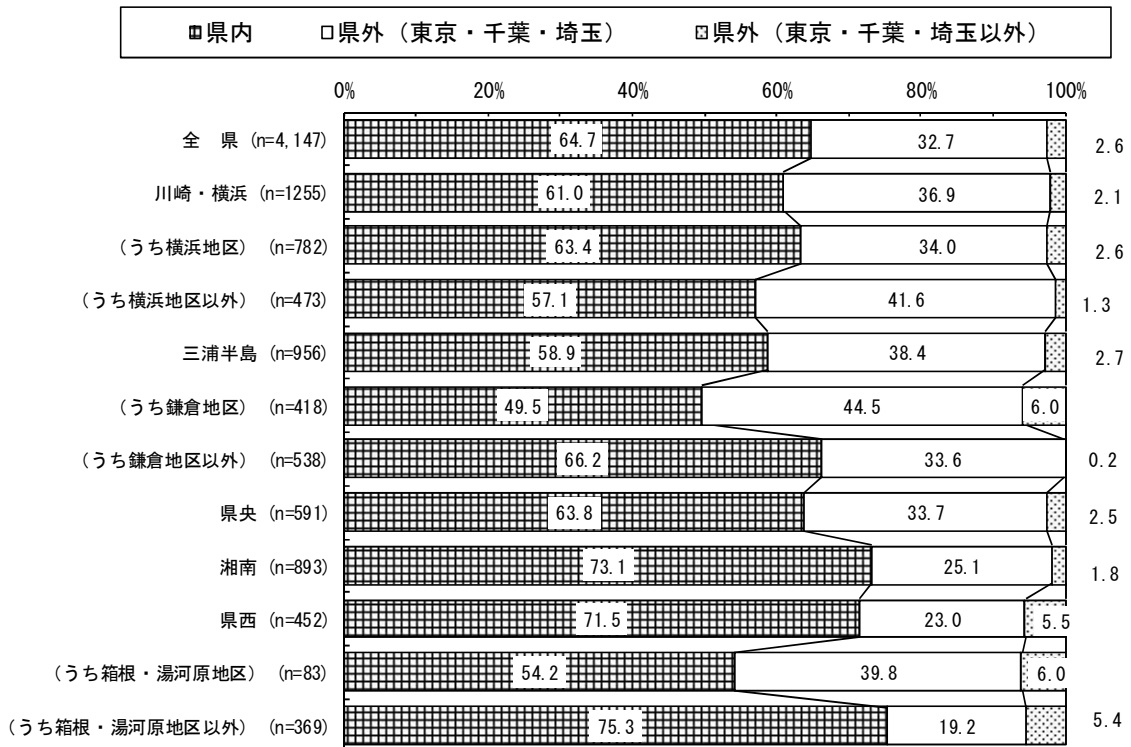


図2-2-2 (日帰り)観光客の県内外比率



■(宿泊)観光客の県内外比率 - 地方別

	左:実数		春		夏		秋		冬		4季	
	右:構成比											
全 体	247	100.0%	265	100.0%	359	100.0%	-	-	871	100.0%		
北海道	2	0.8%	-	-	5	1.4%	-	-	7	0.8%		
東北	2	0.8%	2	0.8%	3	0.8%	-	-	7	0.8%		
関東(県内)	86	34.8%	99	37.4%	103	28.7%	-	-	288	33.1%		
関東(東京・千葉・埼玉)	140	56.7%	129	48.7%	179	49.9%	-	-	448	51.4%		
関東(茨城・栃木・群馬)	4	1.6%	9	3.4%	7	1.9%	-	-	20	2.3%		
甲信越	1	0.4%	5	1.9%	4	1.1%	-	-	10	1.1%		
北陸	1	0.4%	3	1.1%	2	0.6%	-	-	6	0.7%		
東海	5	2.0%	7	2.6%	23	6.4%	-	-	35	4.0%		
近畿	2	0.8%	8	3.0%	19	5.3%	-	-	29	3.3%		
中国	1	0.4%	1	0.4%	4	1.1%	-	-	6	0.7%		
四国	1	0.4%	1	0.4%	1	0.3%	-	-	3	0.3%		
九州	2	0.8%	1	0.4%	9	2.5%	-	-	12	1.4%		
沖縄	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
海外	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

■(日帰り)観光客の県内外比率 - 地方別

	左:実数		春		夏		秋		冬		4季	
	右:構成比											
全 体	1,278	100.0%	1,441	100.0%	1,428	100.0%	-	-	4,147	100.0%		
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
東北	2	0.2%	-	-	-	-	-	-	2	0.0%		
関東(県内)	823	64.4%	951	66.0%	908	63.6%	-	-	2,682	64.7%		
関東(東京・千葉・埼玉)	423	33.1%	465	32.3%	469	32.8%	-	-	1,357	32.7%		
関東(茨城・栃木・群馬)	10	0.8%	9	0.6%	10	0.7%	-	-	29	0.7%		
甲信越	8	0.6%	5	0.3%	7	0.5%	-	-	20	0.5%		
北陸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
東海	12	0.9%	10	0.7%	30	2.1%	-	-	52	1.3%		
近畿	-	-	1	0.1%	-	-	-	-	1	0.0%		
中国	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
四国	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
九州	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
沖縄	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
海外	-	-	-	-	4	0.3%	-	-	4	0.1%		

■(宿泊)観光客の県内外比率 - 都道府県別

	左:実数 右:構成比		春		夏		秋		冬		4季	
全体	247	100.0%	265	100.0%	359	100.0%	-	-	871	100.0%		
北海道	2	0.8%	-	-	5	1.4%	-	-	7	0.8%		
青森県	1	0.4%	1	0.4%	-	-	-	-	2	0.2%		
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
宮城県	-	-	-	-	1	0.3%	-	-	1	0.1%		
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
山形県	1	0.4%	1	0.4%	-	-	-	-	2	0.2%		
福島県	-	-	-	-	2	0.6%	-	-	2	0.2%		
茨城県	1	0.4%	4	1.5%	3	0.8%	-	-	8	0.9%		
栃木県	3	1.2%	3	1.1%	2	0.6%	-	-	8	0.9%		
群馬県	-	-	2	0.8%	2	0.6%	-	-	4	0.5%		
埼玉県	20	8.1%	22	8.3%	36	10.0%	-	-	78	9.0%		
千葉県	17	6.9%	21	7.9%	27	7.5%	-	-	65	7.5%		
東京都	103	41.7%	86	32.5%	116	32.3%	-	-	305	35.0%		
神奈川県	86	34.8%	99	37.4%	103	28.7%	-	-	288	33.1%		
新潟県	-	-	2	0.8%	-	-	-	-	2	0.2%		
富山県	1	0.4%	-	-	2	0.6%	-	-	3	0.3%		
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
福井県	-	-	3	1.1%	-	-	-	-	3	0.3%		
山梨県	-	-	2	0.8%	3	0.8%	-	-	5	0.6%		
長野県	1	0.4%	1	0.4%	1	0.3%	-	-	3	0.3%		
岐阜県	-	-	-	-	2	0.6%	-	-	2	0.2%		
静岡県	2	0.8%	3	1.1%	7	1.9%	-	-	12	1.4%		
愛知県	3	1.2%	4	1.5%	14	3.9%	-	-	21	2.4%		
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
滋賀県	-	-	-	-	2	0.6%	-	-	2	0.2%		
京都府	-	-	-	-	1	0.3%	-	-	1	0.1%		
大阪府	1	0.4%	4	1.5%	11	3.1%	-	-	16	1.8%		
兵庫県	-	-	4	1.5%	3	0.8%	-	-	7	0.8%		
奈良県	-	-	-	-	1	0.3%	-	-	1	0.1%		
和歌山県	1	0.4%	-	-	1	0.3%	-	-	2	0.2%		
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
岡山県	-	-	1	0.4%	-	-	-	-	1	0.1%		
広島県	1	0.4%	-	-	4	1.1%	-	-	5	0.6%		
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
徳島県	1	0.4%	1	0.4%	-	-	-	-	2	0.2%		
香川県	-	-	-	-	1	0.3%	-	-	1	0.1%		
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
福岡県	2	0.8%	-	-	5	1.4%	-	-	7	0.8%		
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
熊本県	-	-	-	-	2	0.6%	-	-	2	0.2%		
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
鹿児島県	-	-	1	0.4%	2	0.6%	-	-	3	0.3%		
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
海外	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

■(日帰り)観光客の県内外比率 - 都道府県別

	左:実数 右:構成比		春		夏		秋		冬		4季	
全 体	1,278	100.0%	1,441	100.0%	1,428	100.0%	-	-	4,147	100.0%		
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	1	0.1%	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.0%
秋田県	1	0.1%	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.0%
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	3	0.2%	5	0.3%	5	0.4%	-	-	13	0.3%		
栃木県	2	0.2%	1	0.1%	2	0.1%	-	-	5	0.1%		
群馬県	5	0.4%	3	0.2%	3	0.2%	-	-	11	0.3%		
埼玉県	45	3.5%	65	4.5%	52	3.6%	-	-	162	3.9%		
千葉県	37	2.9%	49	3.4%	48	3.4%	-	-	134	3.2%		
東京都	341	26.7%	351	24.4%	369	25.8%	-	-	1,061	25.6%		
神奈川県	823	64.4%	951	66.0%	908	63.6%	-	-	2,682	64.7%		
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	8	0.6%	5	0.3%	4	0.3%	-	-	17	0.4%		
長野県	-	-	-	-	3	0.2%	-	-	3	0.1%		
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	8	0.6%	10	0.7%	25	1.8%	-	-	43	1.0%		
愛知県	4	0.3%	-	-	5	0.4%	-	-	9	0.2%		
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	1	0.1%	-	-	-	-	-	-	1	0.0%
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
海外	-	-	-	-	4	0.3%	-	-	4	0.1%		

2-3 観光客の性別

(1) 全県

全県で見ると、宿泊客では「男性」(50.2%)が、「女性」(49.8%)を0.4ポイント上回った。日帰り客では「男性」(54.8%)が、「女性」(45.2%)を9.6ポイント上回った。

(2) 川崎・横浜

川崎・横浜で見ると、宿泊客では、「女性」(53.6%)の比率が高くなっており、日帰り客は、「男性」(53.1%)が高くなっている。うち横浜地区では、宿泊客は「女性」(53.5%)の比率が高くなっており、日帰りは「男性」(54.1%)が高くなっている。うち横浜地区以外についても、宿泊客は「女性」(53.8%)の比率が高くなっており、日帰りは「男性」(51.4%)が高くなっている。

(3) 三浦半島

三浦半島で見ると、宿泊客では、「女性」(54.4%)の比率が高くなっており、日帰り客は、「男性」(52.6%)が高くなっている。うち鎌倉地区では、宿泊客、日帰り客ともに「女性」の比率(宿泊56.8%、日帰り50.5%)が高くなっている。うち鎌倉地区以外では、宿泊客は「女性」(53.5%)の比率が高くなっており、日帰りは「男性」(55.0%)が高くなっている。

(4) 県央

県央で見ると、宿泊客、日帰り客ともに「男性」の比率(宿泊58.6%、日帰り58.5%)が高くなっている。

(5) 湘南

湘南で見ると、宿泊客、日帰り客ともに「男性」の比率(宿泊59.6%、日帰り55.8%)が高くなっている。

(6) 県西

県西で見ると、宿泊客は「女性」(50.7%)の比率が高くなっており、日帰りは「男性」(57.1%)が高くなっている。うち箱根・湯河原地区では宿泊客では「女性」(51.4%)の比率が高くなり、日帰り客では「男性」(63.9%)の比率が高くなっている。うち箱根・湯河原地区以外については、宿泊客、日帰り客ともに「男性」の比率(宿泊54.0%、日帰り55.6%)が高くなっている。

【(宿泊)観光客の性別 (全県値) 平成28年度～令和2年度の推移】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
男性	48.2%	48.8%	53.0%	48.5%	50.2%
女性	51.8%	51.2%	47.0%	51.5%	49.8%

【(日帰り)観光客の性別 (全県値) 平成28年度～令和2年度の推移】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
男性	51.1%	48.2%	54.2%	53.4%	54.8%
女性	48.9%	51.8%	45.8%	46.6%	45.2%

図2-3-1 (宿泊)観光客の性別

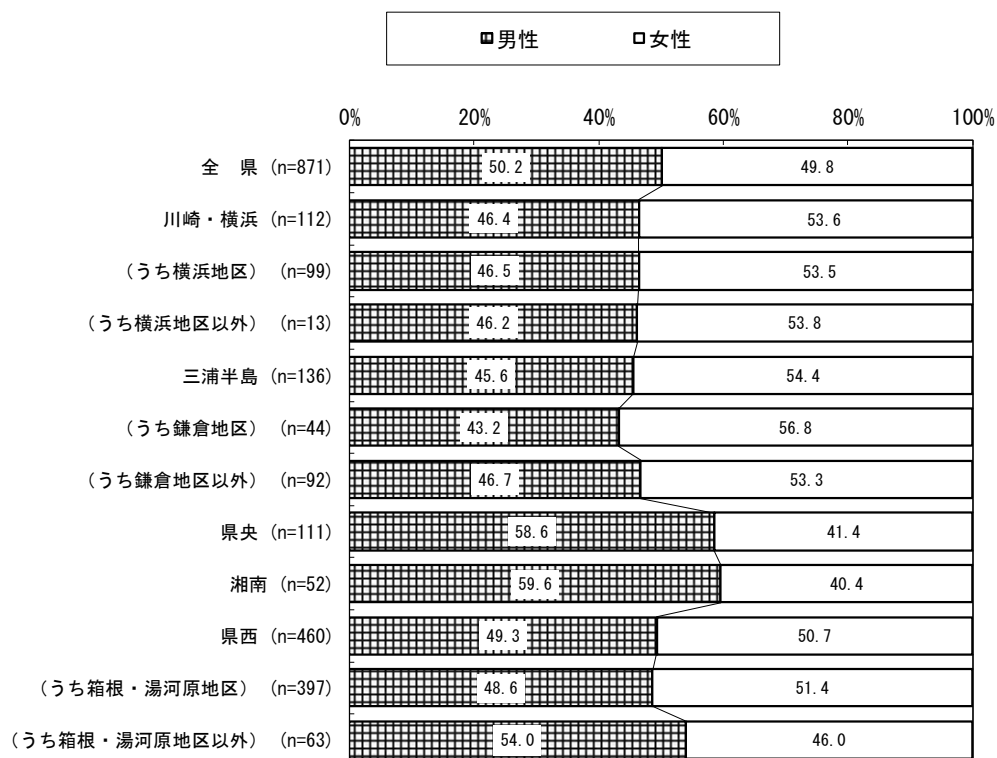
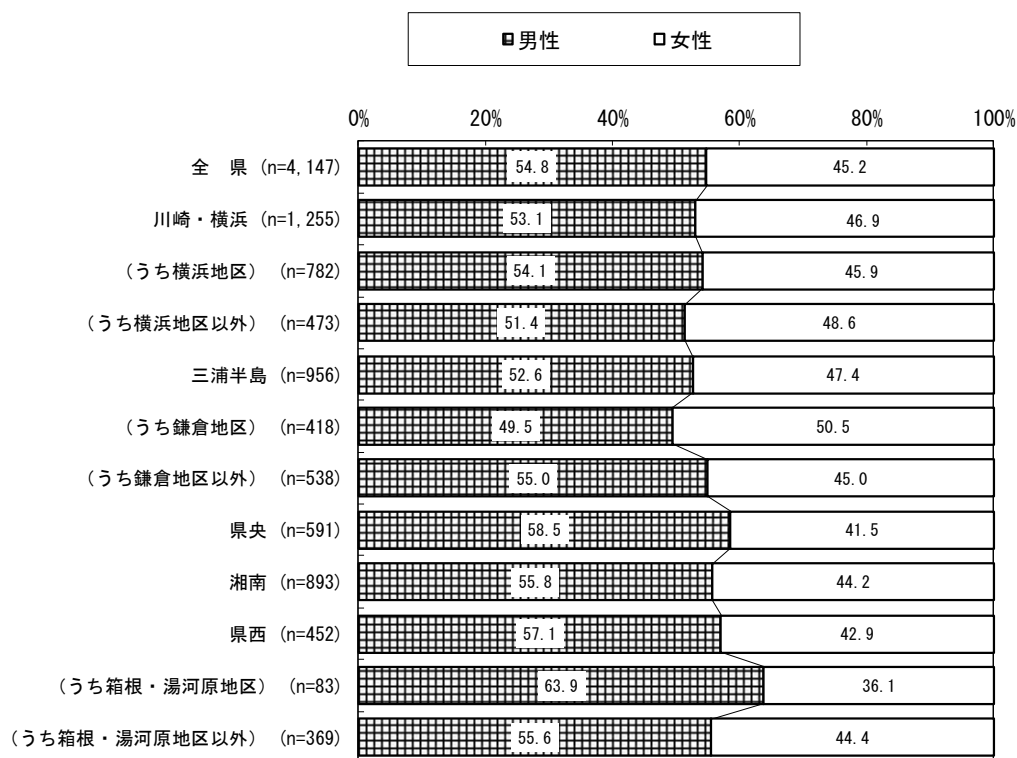


図2-3-2 (日帰り)観光客の性別



2-4 観光客の年代

(1) 全県

全県で見ると、宿泊客では「40歳以上」が24.3%と最も多く、次いで「30歳代」21.0%、「60歳以上」が20.2%と続いている。日帰り客では「30歳代」が22.6%と最も多く、次いで「40歳以上」(22.5%)、「60歳以上」(20.4%)と続いている。

(2) 川崎・横浜

川崎・横浜で見ると、宿泊客では「40歳代」が25.0%と最も多く、次いで「30歳代」22.3%、「20歳代」19.6%と続いております。うち横浜地区は、「40歳代」が26.2%で最も多く、うち横浜地区以外は「60歳以上」が46.2%で最も多くなっている。日帰り客では、「30歳以上」(24.9%)、「60歳以上」(20.6%)、「40歳代」(18.6%)の順になっている。うち横浜地区は「30歳代」(27.0%)が、うち横浜地区以外は「60歳以上」が29.6%と最も多くなっている。

(3) 三浦半島

三浦半島で見ると、宿泊客では「40歳代」が29.4%で最も多く、次いで「60歳以上」19.1%、「50歳以上」が18.4%と続いている。うち鎌倉地区では「20歳代」が34.1%で最も多くなっている。うち鎌倉地区以外は「40歳代」が35.9%で最も多い。日帰り客では、「40歳代」(26.2%)、「30歳代」(23.2%)、「20歳以上」(17.4%)の順になっている。うち鎌倉地区は「50歳代」が22.5%、うち鎌倉地区以外は「40歳代」が29.2%と最も多くなっている。

(4) 県央

県央で見ると、宿泊客では、「30歳代」「40歳代」がともに37.8%と最も多く、次いで「60歳以上」(9.9%)が続いている。日帰り客では、「40歳代」が24.4%と最も多く、次いで「60歳以上」(22.2%)と続いている。

(5) 湘南

湘南で見ると、宿泊客では、「40歳代」が26.9%と最も多く、次いで「50歳代」が23.1%となっている。日帰り客では、「40歳代」が23.0%と最も多く、次いで「30歳代」が22.4%となっている。

(6) 県西

県西で見ると、宿泊客では「60歳以上」が24.8%と最も多く、次いで「20歳代」(21.3%)と続いております。うち箱根・湯河原地区は「60歳以上」が24.7%と最も多く、うち箱根・湯河原地区以外では「40歳代」が31.7%で最も多くなっている。日帰り客では「60歳以上」が28.1%と最も多く、次いで「40歳代」「50歳代」がともに(22.6%)と続いております。うち箱根・湯河原地区は「60歳以上」が24.1%と最も多く、うち箱根・湯河原地区以外も「60歳以上」が29.0%と最も多くなっている。

【（宿泊）観光客の年代（全県値）平成28年度～令和2年度の推移】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
10歳代	1.2%	0.7%	1.5%	2.1%	1.3%
20歳代	13.5%	15.5%	13.0%	16.8%	17.9%
30歳代	14.7%	15.9%	18.2%	16.0%	21.0%
40歳代	19.6%	22.3%	19.3%	21.0%	24.3%
50歳代	16.0%	19.5%	16.5%	20.3%	15.3%
60歳以上	35.0%	26.1%	31.6%	23.9%	20.2%

【（日帰り）観光客の年代（全県値）平成28年度～令和2年度の推移】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
10歳代	2.9%	1.4%	2.2%	2.8%	3.0%
20歳代	11.6%	11.0%	10.9%	11.7%	13.9%
30歳代	22.6%	24.4%	20.8%	19.6%	22.6%
40歳代	24.3%	26.6%	24.8%	23.8%	22.5%
50歳代	16.0%	17.2%	15.2%	18.3%	17.6%
60歳以上	22.6%	19.5%	26.2%	23.7%	20.4%

図2-4-1 (宿泊)観光客の年代

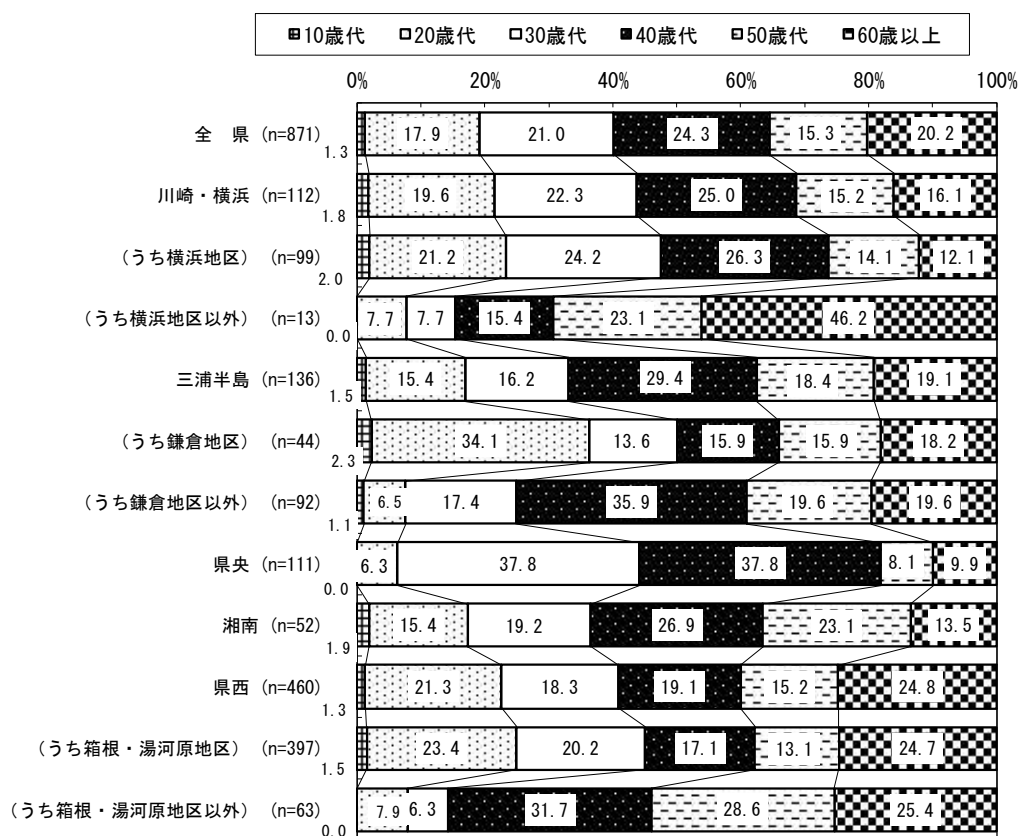
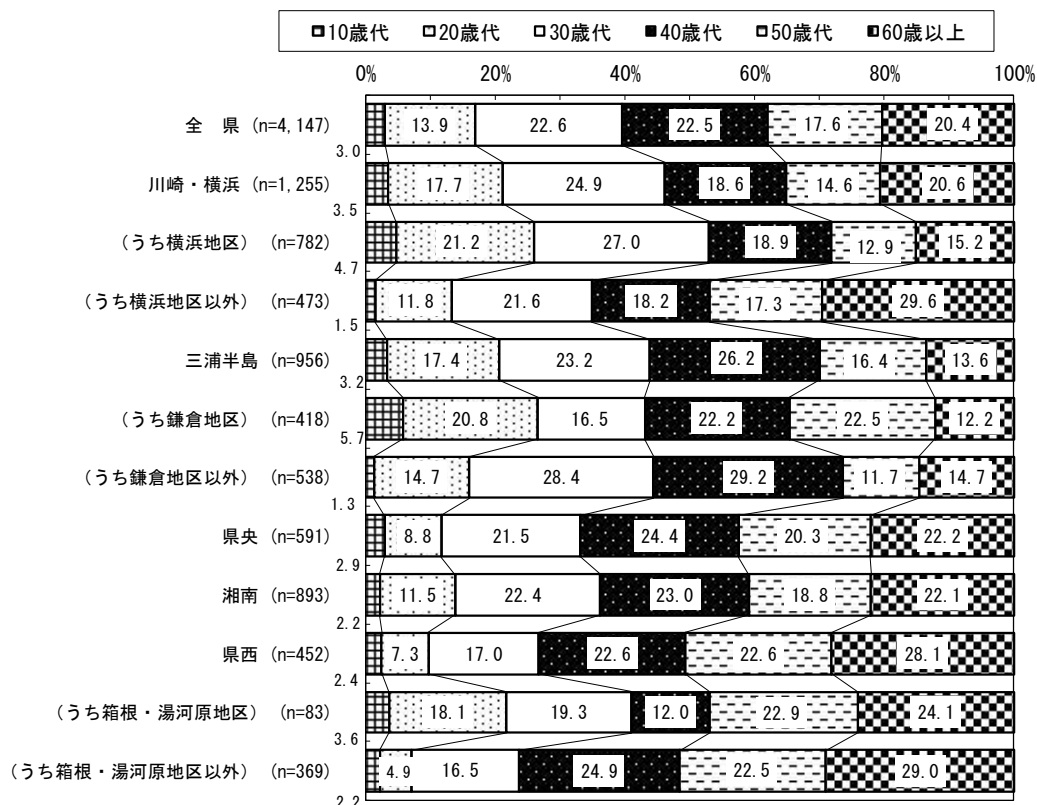


図2-4-2 (日帰り)観光客の年代



2-5 観光客の同行人数

(1) 全県

全県でみると、宿泊客では「2人」が50.6%と最も多く、次いで「4人」(19.4%)、「3人」(14.8%)と続いている。日帰り客でも「2人」が43.4%と最も多く、次いで「3人」(21.4%)、「4人」(16.5%)と続いている。4人以下の比率は、宿泊客89.8%、日帰り客90.9%となっている。

(2) 川崎・横浜

川崎・横浜でみると、宿泊客では「2人」が49.1%と最も多く、次いで「4人」(19.6%)、「3人」(10.7%)と続いている。日帰り客でも「2人」が48.8%と最も多く、次いで「3人」(16.9%)、「4人」(13.7%)と続いている。うち横浜地区は、宿泊客では、「2人」(50.5%)が最も多く、次いで「4人」(20.2%)と続いている。日帰り客でも「2人」(51.7%)が最も多く、次いで「4人」(15.5%)がともに続いている。うち横浜地区以外では、宿泊客では、「2人」(38.5%)が最も多くなっている。日帰り客でも「2人」が44.1%と最も多くなっている。

(3) 三浦半島

三浦半島でみると、宿泊客では「2人」が36.8%と最も多く、次いで「4人」(27.2%)、「3人」(14.0%)と続いている。日帰り客では、「2人」が37.8%と最も多く、次いで「3人」(22.6%)、「4人」(17.1%)と続いている。うち鎌倉地区は、宿泊客では「2人」が47.7%と最も多く、次いで「4人」(15.9%)と続いている。日帰り客では「2人」が51.2%と最も多く、次いで「1人」(22.2%)と続いている。うち鎌倉地区以外では、宿泊客では「4人」が32.6%で最も高く、次いで「2人」(31.5%)が続いている。日帰り客では、「3人」が29.4%と最も多く、次いで「2人」が27.3%と続いている。

(4) 県央

県央でみると、宿泊客では「4人」が40.5%と最も多く、次いで「3人」(26.1%)と続いている。日帰り客では「2人」が33.2%と最も多く、次いで「3人」(23.7%)が続いている。

(5) 湘南

湘南でみると、宿泊客では「2人」が46.2%と最も多く、次いで「4人」(30.8%)と続いている。日帰り客では、「2人」が46.6%と最も多く、次いで「3人」(24.0%)と続いている。

(6) 県西

県西でみると、宿泊客では「2人」が64.8%と最も多く、次いで「3人」(13.3%)、「4人」(10.7%)と続いている。日帰り客では、「2人」が47.6%と最も多く、次いで「3人」(23.0%)、「4人」(20.4%)と続いている。うち箱根・湯河原地区では、宿泊客では、「2人」(64.8%)が最も多く、次いで「3人」(12.7%)と続いている。日帰り客では「2人」(56.6%)が最も多く、次いで「4人」が(14.5%)で続いている。うち箱根・湯河原地区以外では、宿泊客では、「2人」(65.1%)が最も多く、次いで「3人」(17.5%)と続いている。日帰り客では「2人」が45.5%と最も多く、次いで「3人」(25.2%)と続いている。

【（宿泊）観光客の同行人数（全県値）平成28年度～令和2年度の推移】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1人	3.3%	6.0%	6.0%	4.5%	4.8%
2人	40.1%	41.8%	35.4%	40.1%	50.6%
3人	17.6%	13.2%	15.3%	15.7%	14.8%
4人	13.7%	16.3%	14.8%	17.7%	19.4%
5人	6.9%	8.2%	8.0%	6.5%	5.5%
6人	4.0%	4.4%	5.3%	4.1%	2.1%
7人	2.1%	1.8%	2.4%	1.8%	0.9%
8人以上	12.5%	8.3%	12.9%	9.6%	1.7%

【（日帰り）観光客の同行人数（全県値）平成28年度～令和2年度の推移】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1人	9.0%	6.9%	8.2%	8.2%	9.6%
2人	37.5%	37.1%	40.7%	40.1%	43.4%
3人	19.9%	22.1%	22.0%	22.4%	21.4%
4人	16.2%	18.3%	15.8%	16.7%	16.5%
5人	6.9%	7.2%	5.8%	5.7%	5.3%
6人	3.8%	3.5%	2.5%	2.7%	1.9%
7人	1.3%	1.2%	1.0%	0.9%	0.7%
8人以上	5.5%	3.8%	4.1%	3.2%	1.3%

■(宿泊)観光客の同行人数

	n	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人以上
全 県	869	4.8%	50.6%	14.8%	19.4%	5.5%	2.1%	0.9%	1.7%
川崎・横浜	112	9.8%	49.1%	10.7%	19.6%	6.3%	2.7%	0.9%	0.9%
①横浜地区	99	10.1%	50.5%	10.1%	20.2%	5.1%	2.0%	1.0%	1.0%
②横浜地区以外	13	7.7%	38.5%	15.4%	15.4%	15.4%	7.7%	0.0%	0.0%
三浦半島	136	5.1%	36.8%	14.0%	27.2%	8.8%	3.7%	0.7%	3.7%
③鎌倉地区	44	13.6%	47.7%	9.1%	15.9%	9.1%	0.0%	2.3%	2.3%
④鎌倉地区以外	92	1.1%	31.5%	16.3%	32.6%	8.7%	5.4%	0.0%	4.3%
⑤県央	111	0.9%	12.6%	26.1%	40.5%	10.8%	2.7%	2.7%	3.6%
⑥湘南	52	3.8%	46.2%	15.4%	30.8%	1.9%	0.0%	1.9%	0.0%
県西	458	4.6%	64.8%	13.3%	10.7%	3.5%	1.5%	0.4%	1.1%
⑦箱根・湯河原地区	395	4.8%	64.8%	12.7%	10.1%	4.1%	1.8%	0.5%	1.3%
⑧箱根・湯河原地区以外	63	3.2%	65.1%	17.5%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

■(日帰り)観光客の同行人数

	n	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人以上
全 県	4,144	9.6%	43.4%	21.4%	16.5%	5.3%	1.9%	0.7%	1.3%
川崎・横浜	1,252	12.2%	48.8%	16.9%	13.7%	5.3%	1.5%	0.8%	0.9%
①横浜地区	780	10.1%	51.7%	14.6%	15.5%	5.5%	1.5%	0.3%	0.8%
②横浜地区以外	472	15.7%	44.1%	20.6%	10.6%	4.9%	1.5%	1.7%	1.1%
三浦半島	956	10.5%	37.8%	22.6%	17.1%	6.6%	2.5%	0.6%	2.4%
③鎌倉地区	418	22.2%	51.2%	13.9%	6.0%	4.1%	0.2%	0.0%	2.4%
④鎌倉地区以外	538	1.3%	27.3%	29.4%	25.7%	8.6%	4.3%	1.1%	2.4%
⑤県央	591	6.9%	33.2%	23.7%	23.5%	7.8%	3.2%	0.2%	1.5%
⑥湘南	893	9.0%	46.6%	24.0%	13.1%	3.4%	1.8%	1.2%	1.0%
県西	452	5.5%	47.6%	23.0%	20.4%	3.1%	0.2%	0.0%	0.2%
⑦箱根・湯河原地区	83	13.3%	56.6%	13.3%	14.5%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%
⑧箱根・湯河原地区以外	369	3.8%	45.5%	25.2%	21.7%	3.3%	0.3%	0.0%	0.3%

2-6 観光客の同行者

(1) 全県

全県でみると、宿泊客では、「夫婦」が58.9%と最も多く、次いで「子」(38.3%)、「友人」(28.8%)と続いている。性別でみると、「男性」、「女性」とともに、「夫婦」がそれぞれ68.8%、49.3%と最も多くなっている。日帰りでも、「夫婦」が56.2%と最も多く、次いで「子」(42.8%)、「友人」(28.1%)と続いている。性別でみると、「男性」、「女性」とともに、「夫婦」がそれぞれ62.2%、49.4%と最も多くなっている。

(2) 川崎・横浜

川崎・横浜でみると、宿泊客では「夫婦」と「子」がともに48.5%と最も多く、うち横浜地区は「夫婦」が49.4%、うち横浜地区以外は「子」が50.0%で最も多くなっている。日帰り客においては、「夫婦」が50.2%と最も多く、うち横浜地区、うち横浜地区以外ともに「夫婦」がそれぞれ46.9%、56.5%と最も多くなっている。

(3) 三浦半島

三浦半島でみると、宿泊客、日帰り客ともに「夫婦」がそれぞれ65.0%と51.8%で最も多くなっている。うち鎌倉地区では、宿泊客、日帰り客ともに「友人」がそれぞれ45.5%と49.4%で最も多くなっている。うち鎌倉地区以外では、宿泊客、日帰り客ともに「夫婦」がそれぞれ77.8%、67.0%と最も多くなっている。

(4) 県央

県央でみると、宿泊客、日帰り客ともに「夫婦」がそれぞれ87.3%、63.9%と最も多く、次いで「子」がそれぞれ83.6%、54.4%と続いている。

(5) 湘南

湘南でみると、宿泊客、日帰り客ともに「夫婦」がそれぞれ52.0%、58.6%と最も多く、次いで宿泊は「友人」が34.0%、日帰りは「子」が38.2%と続いている。

(6) 県西

県西でみると、宿泊客、日帰り客ともに「夫婦」がそれぞれ53.0%、66.1%と最も多くなっている。

うち箱根・湯河原地区でみると、宿泊客、日帰り客ともに「夫婦」がそれぞれ49.5%、49.3%と最も多くなっている。うち箱根・湯河原地区以外でも、宿泊客、日帰り客ともに「夫婦」がそれぞれ76.7%、69.5%と最も多くなっている。

■(宿泊)観光客の同行者<<複数回答>> - 地域別

	n	夫婦	親	子	親戚	友人	職場の 同僚	その他
全 県	810	58.9%	14.4%	38.3%	3.2%	28.8%	0.4%	1.2%
川崎・横浜	99	48.5%	27.3%	48.5%	2.0%	22.2%	0.0%	3.0%
①横浜地区	87	49.4%	26.4%	48.3%	2.3%	21.8%	0.0%	3.4%
②横浜地区以外	12	41.7%	33.3%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
三浦半島	123	65.0%	17.9%	53.7%	4.1%	24.4%	0.8%	1.6%
③鎌倉地区	33	30.3%	24.2%	27.3%	9.1%	45.5%	0.0%	0.0%
④鎌倉地区以外	90	77.8%	15.6%	63.3%	2.2%	16.7%	1.1%	2.2%
⑤県央	110	87.3%	14.5%	83.6%	5.5%	10.0%	0.0%	0.0%
⑥湘南	50	52.0%	12.0%	30.0%	8.0%	34.0%	2.0%	0.0%
県西	428	53.0%	10.7%	20.8%	2.1%	35.7%	0.2%	1.2%
⑦箱根・湯河原地区	368	49.5%	11.7%	20.4%	2.2%	38.0%	0.3%	1.4%
⑧箱根・湯河原地区以外	60	76.7%	5.0%	23.3%	1.7%	21.7%	0.0%	0.0%

■(宿泊)観光客の同行者<<複数回答>> - 性別

	n	夫婦	親	子	親戚	友人	職場の 同僚	その他
全 県	810	58.9%	14.4%	38.3%	3.2%	28.8%	0.4%	1.2%
男 性	404	68.8%	11.1%	36.9%	2.7%	23.5%	0.5%	1.0%
女 性	406	49.3%	17.7%	39.7%	3.7%	34.0%	0.2%	1.5%

■(日帰り)観光客の同行者<<複数回答>> - 地域別

	n	夫婦	親	子	親戚	友人	職場の 同僚	その他
全 県	3,702	56.2%	17.6%	42.8%	2.5%	28.1%	0.7%	1.7%
川崎・横浜	1,090	50.2%	18.9%	40.2%	2.3%	31.5%	0.6%	1.9%
①横浜地区	695	46.9%	16.8%	38.3%	2.2%	36.0%	0.7%	2.0%
②横浜地区以外	395	56.5%	23.0%	43.5%	2.5%	23.8%	0.5%	1.8%
三浦半島	838	51.8%	18.6%	46.1%	2.5%	32.3%	0.8%	1.9%
③鎌倉地区	308	25.6%	20.8%	21.1%	1.6%	49.4%	1.3%	1.6%
④鎌倉地区以外	530	67.0%	17.4%	60.6%	3.0%	22.5%	0.6%	2.1%
⑤県央	548	63.9%	23.5%	54.4%	2.2%	18.1%	0.4%	1.8%
⑥湘南	804	58.6%	15.2%	38.2%	2.4%	28.1%	0.9%	1.6%
県西	422	66.1%	9.0%	37.0%	3.3%	23.9%	0.7%	0.7%
⑦箱根・湯河原地区	71	49.3%	9.9%	19.7%	0.0%	36.6%	1.4%	2.8%
⑧箱根・湯河原地区以外	351	69.5%	8.8%	40.5%	4.0%	21.4%	0.6%	0.3%

■(日帰り)観光客の同行者<<複数回答>> - 性別

	n	夫婦	親	子	親戚	友人	職場の 同僚	その他
全 県	3,702	56.2%	17.6%	42.8%	2.5%	28.1%	0.7%	1.7%
男 性	1,980	62.2%	14.4%	40.4%	2.5%	26.1%	0.8%	1.5%
女 性	1,722	49.4%	21.3%	45.6%	2.4%	30.4%	0.6%	2.0%

2-7 来訪の目的

(1) 全県

全県でみると、宿泊客では、「温泉浴」が55.5%と最も多く、次いで、「自然・風景鑑賞」(55.3%)「遺跡・文化財」(22.3%)と続いている。日帰り客では、「自然・風景鑑賞」が65.4%と最も多く、次いで「遺跡・文化財」(34.7%)、「ショッピング・飲食」(24.8%)と続いている。

(2) 川崎・横浜

川崎・横浜でみると、宿泊客では、「ショッピング・飲食」が52.7%と最も多く、次いで「自然・風景鑑賞」(38.4%)、「その他「見物・鑑賞」」(19.6%)と続いている。うち横浜地区は「ショッピング・飲食」(58.6%)、うち横浜地区以外は「遺跡・文化財」(53.8%)が最も多くなっている。日帰り客では、「自然・風景鑑賞」が49.1%と最も多く、うち横浜地区は「自然・風景鑑賞」が52.3%、「ショッピング・飲食」(42.2%)と続き、うち横浜地区以外は「遺跡・文化財」(59.6%)が最も多くなっている。

(3) 三浦半島

三浦半島でみると、宿泊客では「自然・風景鑑賞」が91.1%と最も多く、うち鎌倉地区は「遺跡・文化財」「自然・風景鑑賞」がともに(88.4%)、うち鎌倉地区以外は「自然・風景鑑賞」(92.4%)が最も多い。日帰り客では、「自然・風景鑑賞」が80.4%と最も多く、鎌倉地区とうち鎌倉地区以外でも「自然・風景鑑賞」がそれぞれ78.4%、81.9%と最も多くなっている。

(4) 県央

県央でみると、宿泊客では、「遊園地」が81.1%で最も多く、次いで「自然・風景鑑賞」(45.0%)、と続いている。日帰り客では、「自然・風景鑑賞」が72.7%と最も多く、次いで「遊園地」(27.5%)と続いている。

(5) 湘南

湘南でみると、宿泊客では、「自然・風景鑑賞」が80.4%で最も多く、次いで「遺跡・文化財」(37.0%)、と続いている。日帰り客では、「自然・風景鑑賞」が65.4%と最も多く、次いで「遺跡・文化財」(45.3%)と続いている。

(6) 県西

県西でみると、宿泊客では「温泉浴」が93.0%と最も多く、うち箱根・湯河原地区は「温泉浴」(97.5%)、うち箱根・湯河原地区以外は「遺跡・文化財」が84.1%と最も多くなっている。日帰り客では、「自然・風景鑑賞」が69.5%と最も多く、うち箱根・湯河原地区は、「自然・風景鑑賞」が48.2%と最も多く、「温泉浴」が38.6%と続いている。うち箱根・湯河原地区以外は、「自然・風景鑑賞」が74.3%で最も多い。

【来訪の目的（全県値）平成28年度～令和2年度の推移】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
宿泊	温泉浴 (53.2%)	自然・風景鑑賞 (54.5%)	自然・風景鑑賞 (53.7%)	自然・風景鑑賞 (62.1%)	温泉浴 (55.5%)
日帰り	自然・風景鑑賞 (40.7%)	自然・風景鑑賞 (48.6%)	自然・風景鑑賞 (46.4%)	自然・風景鑑賞 (55.2%)	自然・風景鑑賞 (65.4%)

■(宿泊)来訪の目的【全県での上位10項目】〔複数回答〕

(%)

	n	温泉浴	自然・風景鑑賞	遺跡・文化財	ショッピング・飲食	遊園地	博物館・動植物園	「その他・鑑賞」	イベント・祭り	ハイキング	趣味・研究
全 県	862	55.5	55.3	22.3	18.3	14.8	7.9	5.5	2.4	1.7	1.3
川崎・横浜	112	4.5	38.4	14.3	52.7	11.6	7.1	19.6	13.4	0.0	0.0
①横浜地区	99	5.1	42.4	9.1	58.6	13.1	7.1	17.2	15.2	0.0	0.0
②横浜地区以外	13	0.0	7.7	53.8	7.7	0.0	7.7	38.5	0.0	0.0	0.0
三浦半島	135	17.0	91.1	46.7	43.0	17.0	3.7	3.0	3.7	3.7	2.2
③鎌倉地区	43	2.3	88.4	88.4	48.8	0.0	4.7	0.0	0.0	7.0	2.3
④鎌倉地区以外	92	23.9	92.4	27.2	40.2	25.0	3.3	4.3	5.4	2.2	2.2
⑤県央	111	9.9	45.0	0.9	3.6	81.1	0.0	9.9	0.0	0.9	1.8
⑥湘南	46	28.3	80.4	37.0	19.6	2.2	10.9	6.5	0.0	10.9	2.2
県西	458	93.0	48.9	20.7	6.1	0.2	10.9	1.5	0.2	0.9	1.1
⑦箱根・湯河原地区	395	97.5	46.6	10.6	4.3	0.3	12.2	1.8	0.3	1.0	1.0
⑧箱根・湯河原地区以外	63	65.1	63.5	84.1	17.5	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	1.6

■(日帰り)来訪の目的【全県での上位10項目】〔複数回答〕

(%)

	n	自然・風景鑑賞	遺跡・文化財	ショッピング・飲食	遊園地	「その他・鑑賞」	博物館・動植物園	イベント・祭り	ハイキング	趣味・研究	果物狩り
全 県	3,961	65.4	34.7	24.8	14.4	8.7	6.6	6.3	5.4	4.1	2.2
川崎・横浜	1,246	49.1	38.8	28.8	14.4	17.7	7.1	15.5	1.4	1.9	0.0
①横浜地区	778	52.3	26.2	42.2	22.9	15.8	9.5	23.1	0.8	0.9	0.0
②横浜地区以外	468	43.8	59.6	6.6	0.4	20.7	3.2	2.8	2.6	3.6	0.0
三浦半島	943	80.4	40.5	39.8	19.8	1.6	1.1	2.4	7.3	1.8	1.4
③鎌倉地区	408	78.4	71.8	31.4	0.2	0.7	1.7	2.2	14.5	2.9	0.0
④鎌倉地区以外	535	81.9	16.6	46.2	34.8	2.2	0.6	2.6	1.9	0.9	2.4
⑤県央	582	72.7	0.7	15.8	27.5	1.5	0.7	1.5	2.1	3.4	0.3
⑥湘南	738	65.4	45.3	12.2	0.7	9.9	12.9	1.4	14.2	7.6	0.0
県西	452	69.5	37.8	14.6	8.6	6.2	13.9	2.9	2.4	10.2	15.7
⑦箱根・湯河原地区	83	48.2	10.8	7.2	0.0	7.2	14.5	2.4	8.4	1.2	1.2
⑧箱根・湯河原地区以外	369	74.3	43.9	16.3	10.6	6.0	13.8	3.0	1.1	12.2	19.0

2-8 来訪の回数

(1) 全県

全県でみると、「10回以上」との回答は宿泊客では57.8%、日帰り客では54.7%となっている。

(2) 川崎・横浜

川崎・横浜でみると、宿泊客では、「10回以上」が28.4%で最も多く、うち横浜地区で「10回以上」が31.1%、うち横浜地区以外では「初めて」が33.3%で最も多くなっている。日帰り客では、「10回以上」が52.4%と最も多く、うち横浜地区、うち横浜地区以外ともに「10回以上」が最も多く、それぞれ58.4%、43.8%となっている。

(3) 三浦半島

三浦半島でみると、宿泊客では「10回以上」が62.6%と最も多く、うち鎌倉地区と、うち鎌倉地区以外では「10回以上」がそれぞれ37.5%、82.4%と最も多くなっている。日帰り客では、「10回以上」が60.2%と最も多く、うち鎌倉地区、うち鎌倉地区以外ともに「10回以上」がそれぞれ51.7%、70.0%と最も多くなっている。

(4) 県央

県央でみると、宿泊客、日帰り客ともに「10回以上」がそれぞれ55.6%、68.1%と最も多くなっている。

(5) 湘南

湘南でみると、宿泊客で「初めて」が38.6%、日帰り客では「10回以上」が47.5%と最も多くなっている。

(6) 県西

県西でみると、「10回以上」との回答は、宿泊客では70.9%、うち箱根・湯河原地区は80.3%、うち箱根・湯河原地区以外は22.9%となっている。「10回以上」との回答は、日帰り客では38.3%、うち箱根・湯河原地区は84.2%、うち箱根・湯河原地区以外は18.9%となっている。

【来訪の回数が「10回以上」の比率（全県値）平成28年度～令和2年度の推移】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
宿泊	46.8%	39.4%	42.6%	42.8%	57.8%
日帰り	51.1%	41.7%	37.5%	45.3%	54.7%

図2-8-1 (宿泊)来訪の回数

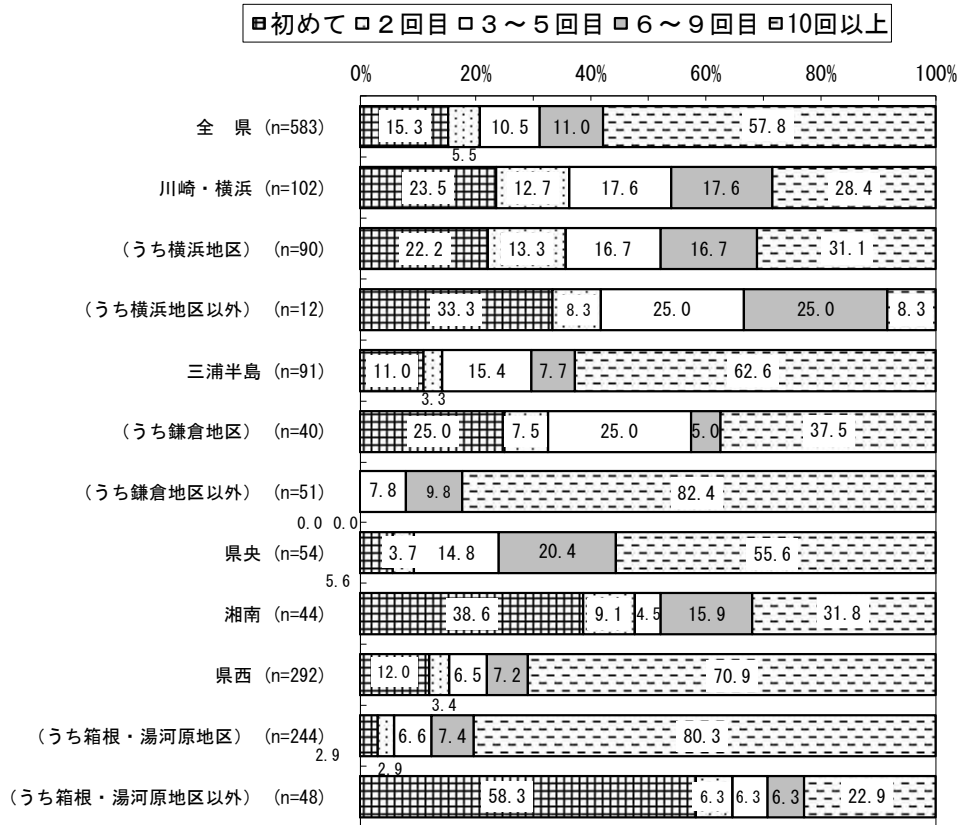
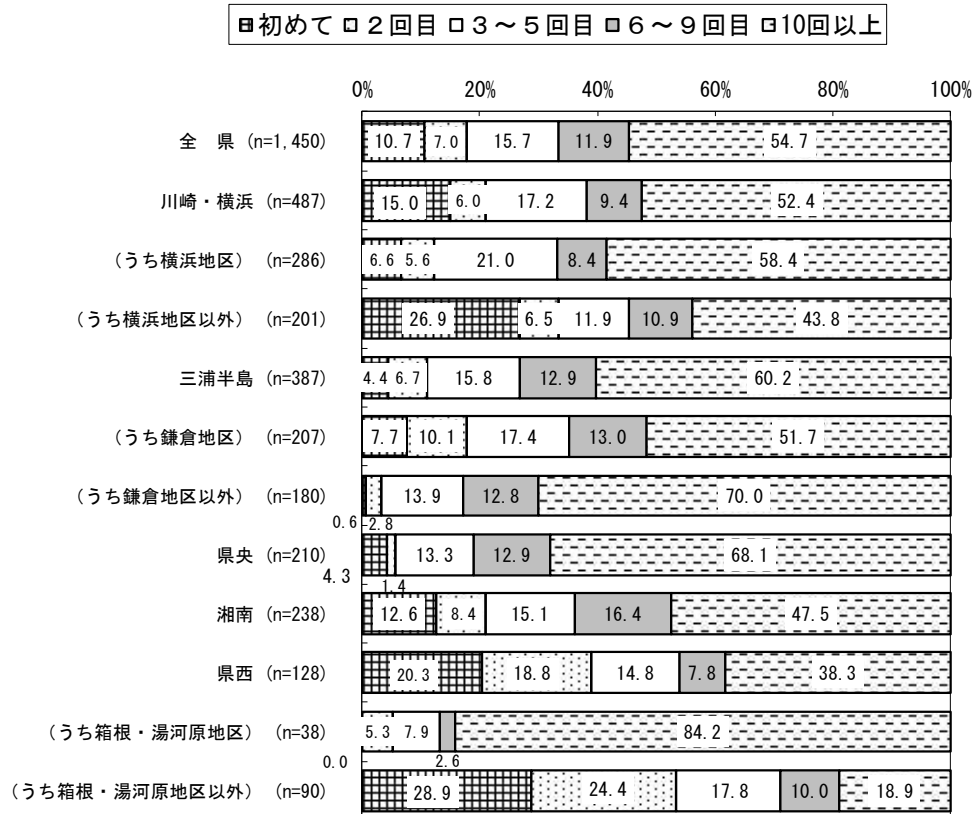


図2-8-2 (日帰り)来訪の回数



2-9 利用交通機関

(1) 全県

全県でみると、宿泊客では、「JR在来線」が45.5%と最も多く、次いで「自家用車等」(39.1%)、「私鉄・地下鉄」(33.7%)、と続いている。日帰り客では、「自家用車等」が58.7%と最も多く、次いで「JR在来線」(22.4%)、「私鉄・地下鉄」(19.2%)と続いている。

(2) 川崎・横浜

川崎・横浜でみると、宿泊客では、「JR在来線」が44.6%と最も多く、次いで「自家用車等」(40.2%)、「私鉄・地下鉄」(33.0%)と続いている。うち横浜地区は、「JR在来線」が43.4%と最も多く、うち横浜以外地区は「私鉄・地下鉄」が76.9%で最も多い。日帰り客では、「自家用車等」が49.2%と最も多く、次いで「私鉄・地下鉄」が28.4%となっている。うち横浜地区、うち横浜地区以外とも、「自家用車等」が、それぞれ48.8%、49.7%で最も多い。

(3) 三浦半島

三浦半島でみると、宿泊客では、「自家用車等」が61.5%と最も多く、次いで「JR在来線」(28.9%)となっている。うち鎌倉地区は、「JR在来線」が72.1%、うち鎌倉地区以外は「自家用車等」が78.3%で最も多い。日帰り客では、「自家用車等」が54.2%と最も多く、次いで「JR在来線」(30.4%)となっている。うち鎌倉地区は「JR在来線」が64.8%、うち鎌倉地区以外は「自家用車等」が80.5%で最も多い。

(4) 県央

県央でみると、宿泊客、日帰り客ともに、「自家用車等」がそれぞれ93.7%、87.6%と最も多くなっている。

(5) 湘南

湘南でみると、宿泊客、日帰り客ともに、「自家用車等」がそれぞれ63.5%、57.8%と最も多くなっている。

(6) 県西

県西でみると、宿泊客では、「JR在来線」が62.6%と最も多く、次いで「私鉄・地下鉄」(47.6%)となっている。うち箱根・湯河原地区では「JR在来線」が、うち箱根・湯河原地区以外では「自家用車等」がそれぞれ67.0%、61.9%と最も多い。日帰り客では、「自家用車等」が58.6%と最も多く、次いで「JR在来線」(23.9%)となっている。うち箱根・湯河原地区では「私鉄・地下鉄」が、うち箱根・湯河原地区以外では「自家用車等」がそれぞれ72.3%、69.9%で最も多い。

【利用交通機関（全県値）平成28年度～令和2年度の推移】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
宿泊	自家用車等(27.3%)	自家用車等(26.9%)	自家用車等(32.8%)	JR在来線(41.1%)	JR在来線(45.5%)
日帰り	自家用車等(44.9%)	自家用車等(45.4%)	自家用車等(49.9%)	自家用車等(51.7%)	自家用車等(58.7%)

■(宿泊)利用交通機関〔複数回答〕

(%)

	n	JR 在来線	自家用車等	私鉄・地下鉄	市内バス	新幹線	レンタカー	市内電車	高速バス	タクシー・ハイヤー	モノレール	貸切バス・観光バス	その他
全 県	870	45.5	39.1	33.7	19.4	6.1	1.3	0.8	0.6	0.6	0.5	0.2	28.6
川崎・横浜	112	44.6	40.2	33.0	5.4	18.8	1.8	0.0	3.6	0.0	3.6	0.9	41.1
①横浜地区	99	43.4	41.4	27.3	6.1	18.2	2.0	0.0	4.0	0.0	4.0	1.0	40.4
②横浜地区以外	13	53.8	30.8	76.9	0.0	23.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	46.2
三浦半島	135	28.9	61.5	17.0	11.9	8.1	3.0	4.4	0.7	0.7	0.0	0.7	53.3
③鎌倉地区	43	72.1	25.6	14.0	0.0	25.6	2.3	14.0	2.3	2.3	0.0	0.0	79.1
④鎌倉地区以外	92	8.7	78.3	18.5	17.4	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	41.3
⑤県央	111	4.5	93.7	0.9	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.9
⑥湘南	52	26.9	63.5	25.0	7.7	5.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.9
県西	460	62.6	16.3	47.6	30.2	3.9	1.1	0.2	0.0	0.7	0.0	0.0	25.2
⑦箱根・湯河原地区	397	67.0	9.1	51.1	35.0	4.3	1.3	0.3	0.0	0.8	0.0	0.0	28.5
⑧箱根・湯河原地区以外	63	34.9	61.9	25.4	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8

■(日帰り)利用交通機関〔複数回答〕

(%)

	n	自家用車等	JR 在来線	私鉄・地下鉄	市内バス	モノレール	市内電車	レンタカー	新幹線	貸切バス・観光バス	高速バス	タクシー・ハイヤー	その他
全 県	4,147	58.7	22.4	19.2	12.3	1.1	1.0	0.8	0.3	0.2	0.1	0.1	22.9
川崎・横浜	1,255	49.2	25.3	28.4	13.5	3.6	0.1	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	18.2
①横浜地区	782	48.8	26.7	23.0	16.2	5.8	0.1	0.5	0.5	0.1	0.4	0.1	21.9
②横浜地区以外	473	49.7	23.0	37.2	9.1	0.0	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0	12.1
三浦半島	956	54.2	30.4	16.9	7.0	0.0	3.7	0.8	0.7	0.6	0.2	0.1	51.0
③鎌倉地区	418	20.3	64.8	20.6	4.1	0.0	8.4	1.7	1.7	0.5	0.5	0.2	68.9
④鎌倉地区以外	538	80.5	3.7	14.1	9.3	0.0	0.0	0.2	0.0	0.7	0.0	0.0	37.2
⑤県央	591	87.6	4.4	1.5	6.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.6
⑥湘南	893	57.8	20.9	18.6	20.3	0.1	0.4	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	13.9
県西	452	58.6	23.9	23.2	11.7	0.0	0.0	4.6	0.4	0.2	0.2	0.0	15.3
⑦箱根・湯河原地区	83	8.4	54.2	72.3	62.7	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	1.2	0.0	32.5
⑧箱根・湯河原地区以外	369	69.9	17.1	12.2	0.3	0.0	0.0	5.7	0.0	0.3	0.0	0.0	11.4

2-10 情報源

(1) 全県

全県でみると、宿泊客では「インターネット」が66.5%と最も多く、次いで、「口コミ」(33.1%)、と続いている。日帰り客では、「口コミ」が67.3%と最も多く、次いで「インターネット」(35.2%)と続いている。

インターネットの利用方法は、宿泊客では「宿泊施設の予約」、「観光地・観光施設のサイト」、「ブログ・掲示板などの評判」が多く、日帰り客は「観光地・観光施設のサイト」と「ブログ・掲示板などの評判」が多い。

(2) 川崎・横浜

川崎・横浜でみると、宿泊客では「インターネット」が52.9%と最も多く、次いで「口コミ」が41.4%となっている。うち横浜地区では「インターネット」、うち横浜地区以外では「口コミ」がそれぞれ60.8%、92.3%と最も多くなっている。日帰り客では「口コミ」が61.3%と最も多く、次いで「インターネット」(39.9%)と続いている。うち横浜地区、うち横浜地区以外とも「口コミ」がそれぞれ61.6%、60.1%で最も多くなっている。

(3) 三浦半島

三浦半島でみると、宿泊客では、「インターネット」が61.5%と最も多く、次いで「口コミ」(52.3%)となっており、うち鎌倉地区、うち鎌倉地区以外ともに、「インターネット」がそれぞれ69.2%、58.2%と最も多くなっている。日帰り客では、「口コミ」が60.4%と最も多く、次いで「インターネット」(49.7%)となっており、うち鎌倉地区では「インターネット」、うち鎌倉地区以外では「口コミ」がそれぞれ55.6%、69.0%で最も多くなっている。

(4) 県央

県央でみると、宿泊客では、「口コミ」が49.0%と最も多く、次いで、「インターネット」(40.6%)と続いている。日帰り客でも「口コミ」が75.8%と最も多く、次いで、「インターネット」(20.9%)と続いている。

(5) 湘南

湘南でみると、宿泊客では、「口コミ」が61.9%と最も多く、次いで、「インターネット」(54.8%)と続いている。日帰り客でも、「口コミ」が74.1%と最も多く、次いで、「インターネット」(22.0%)と続いている。

(6) 県西

県西でみると、宿泊客では、「インターネット」が77.8%と最も多く、次いで「口コミ」(19.2%)となっており、うち箱根・湯河原地区では「インターネット」、うち箱根・湯河原地区以外では、「口コミ」がそれぞれ82.5%、73.0%と最も多くなっている。日帰り客では、「口コミ」が79.5%と最も多く、うち箱根・湯河原地区では「インターネット」、うち箱根・湯河原地区以外では「口コミ」が56.8%と86.8%で最も多くなっている。

【情報源（全県値）平成28年度～令和2年度の推移】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
宿泊	インターネット (35.2%)	インターネット (41.4%)	インターネット (46.5%)	インターネット (58.1%)	インターネット (66.5%)
日帰り	家族や友人の 勧め(口コミ) (42.8%)	家族や友人の 勧め(口コミ) (52.9%)	家族や友人の 勧め(口コミ) (50.4%)	家族や友人の 勧め(口コミ) (68.8%)	家族や友人の 勧め(口コミ) (67.3%)

■(宿泊)情報源〔複数回答〕

(%)

	n	インターネット	家族や友人の勧め (口コミ)	その他	旅行ガイドブック	旅行会社パンフレット	行政のパンフレット	旅行会社店頭での情報	旅行雑誌	テレビ・ラジオ	駅や車内のポスター	タウン誌、フリーペーパー
全 県	783	66.5	33.1	5.1	4.2	3.6	2.8	2.6	1.5	1.3	0.1	0.0
川崎・横浜	87	52.9	41.4	13.8	5.7	0.0	1.1	1.1	1.1	3.4	0.0	0.0
①横浜地区	74	60.8	32.4	16.2	6.8	0.0	1.4	1.4	1.4	4.1	0.0	0.0
②横浜地区以外	13	7.7	92.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
三浦半島	130	61.5	52.3	1.5	8.5	6.9	0.8	5.4	5.4	0.8	0.8	0.0
③鎌倉地区	39	69.2	41.0	0.0	17.9	0.0	2.6	0.0	17.9	0.0	0.0	0.0
④鎌倉地区以外	91	58.2	57.1	2.2	4.4	9.9	0.0	7.7	0.0	1.1	1.1	0.0
⑤県央	96	40.6	49.0	21.9	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0
⑥湘南	42	54.8	61.9	0.0	7.1	2.4	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0
県西	428	77.8	19.2	1.2	3.0	4.2	4.7	2.8	0.9	0.7	0.0	0.0
⑦箱根・湯河原地区	365	82.5	9.9	1.4	1.4	4.9	5.5	3.3	1.1	0.5	0.0	0.0
⑧箱根・湯河原地区以外	63	50.8	73.0	0.0	12.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0

■(日帰り)情報源〔複数回答〕

(%)

	n	家族や友人の勧め (口コミ)	インターネット	その他	テレビ・ラジオ	旅行ガイドブック	行政のパンフレット	駅や車内のポスター	タウン誌、フリーペーパー	旅行会社パンフレット	旅行雑誌	旅行会社店頭での情報
全 県	3,346	67.3	35.2	8.8	2.8	2.5	2.5	1.6	0.7	0.4	0.3	0.0
川崎・横浜	1,045	61.3	39.9	15.8	5.3	0.3	1.5	2.7	1.1	0.2	0.1	0.0
①横浜地区	594	61.6	56.4	9.3	8.2	0.3	2.0	3.2	1.9	0.3	0.2	0.0
②横浜地区以外	451	61.0	18.2	24.4	1.3	0.2	0.9	2.0	0.2	0.0	0.0	0.0
三浦半島	884	60.4	49.7	4.8	3.2	3.2	6.6	1.6	0.8	0.8	1.0	0.0
③鎌倉地区	349	47.3	55.6	2.6	0.6	5.2	13.8	1.7	2.0	0.6	2.0	0.0
④鎌倉地区以外	535	69.0	45.8	6.2	4.9	1.9	1.9	1.5	0.0	0.9	0.4	0.0
⑤県央	401	75.8	20.9	11.0	0.5	0.0	0.2	0.5	0.2	0.0	0.0	0.0
⑥湘南	646	74.1	22.0	6.2	1.4	4.3	0.6	1.2	0.0	0.3	0.0	0.0
県西	370	79.5	25.7	1.1	0.0	7.0	1.6	0.3	0.5	0.3	0.0	0.0
⑦箱根・湯河原地区	44	25.0	56.8	6.8	0.0	11.4	9.1	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0
⑧箱根・湯河原地区以外	326	86.8	21.5	0.3	0.0	6.4	0.6	0.3	0.6	0.0	0.0	0.0

■(宿泊)インターネットの利用方法〔複数回答〕

(%)

	n	宿泊施設の予約	観光地・観光施設のサイト	ブログ・掲示板などの評判	観光施設の予約	クーポン印刷	県や観光協会のサイト	交通機関の予約	その他
全 体	484	67.8	31.8	15.1	2.3	2.3	2.1	1.0	2.1
10歳代	8	75.0	12.5	12.5	-	-	-	-	-
20歳代	119	73.1	26.1	15.1	1.7	4.2	2.5	1.7	2.5
30歳代	107	70.1	32.7	13.1	2.8	0.9	1.9	0.9	0.9
40歳代	118	58.5	41.5	22.0	3.4	2.5	2.5	0.8	1.7
50歳代	68	58.8	39.7	19.1	2.9	1.5	1.5	1.5	1.5
60歳代	41	75.6	22.0	2.4	-	2.4	2.4	-	2.4
70歳代	19	89.5	10.5	-	-	-	-	-	5.3
80歳以上	4	75.0	-	-	-	-	-	-	25.0

■(日帰り)インターネットの利用方法〔複数回答〕

(%)

	n	観光地・観光施設のサイト	ブログ・掲示板などの評判	クーポン印刷	県や観光協会のサイト	観光施設の予約	交通機関の予約	宿泊施設の予約	その他
全 体	1,065	61.9	54.5	5.8	4.9	3.9	1.8	0.3	5.3
10歳代	35	48.6	40.0	2.9	2.9	5.7	0.0	0.0	14.3
20歳代	226	52.7	62.4	7.5	2.2	4.9	3.5	0.4	5.3
30歳代	297	65.0	53.9	6.4	5.7	5.1	2.4	0.3	3.7
40歳代	252	63.5	51.6	7.9	6.0	5.2	1.2	0.0	4.8
50歳代	166	69.3	55.4	1.2	4.8	0.0	0.0	0.6	5.4
60歳代	75	60.0	56.0	1.3	4.0	0.0	1.3	0.0	6.7
70歳代	14	71.4	7.1	14.3	21.4	7.1	0.0	0.0	14.3
80歳以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-

2-10 情報源（県作成パンフレットの参照）

(1) 全県

全県でみると、宿泊客では「旅うらら」が20件、「神奈川観光マップ」「KURUPPU（クルップ）」がともに1件の参照がある。日帰り客でも、「旅うらら」が67件と最も多く、「神奈川観光マップ」（12件）、「KURUPPU（クルップ）」（7件）と続いている。

(2) 川崎・横浜

川崎・横浜でみると、宿泊客では、「旅うらら」で1件参照があった。日帰り客では、「旅うらら」が13件と最も多く、次いで、「神奈川ぶらり歴史散歩」「KURUPPU（クルップ）」がともに（2件）となっている。うち横浜地区は「旅うらら」が11件、うち横浜地区以外は「旅うらら」と「神奈川観光マップ」がそれぞれ2件となっている。

(3) 三浦半島

三浦半島でみると、宿泊客では、「旅うらら」が1件のみ参照があり、鎌倉地区での参照であった。日帰り客では、「旅うらら」が48件と最も多く、次いで「神奈川観光マップ」（9件）と続いている。うち鎌倉地区は「旅うらら」が47件で最も多くなっており、うち鎌倉地区以外は、「神奈川観光マップ」で7件の参照が最も多い。

(4) 県央

県央でみると、宿泊客ではパンフレットの参照はなかった。日帰り客では、「旅うらら」で1件の参照があった。

(5) 湘南

湘南でみると、宿泊客ではパンフレットの参照はなかった。日帰り客では、「日帰り客では、「旅うらら」で1件の参照があった。

(6) 県西

県西でみると、宿泊客では、「旅うらら」が18件と最も多く、次いで「KURUPPU（クルップ）」「神奈川観光マップ」がそれぞれ1件の参照があった。うち箱根・湯河原地区は「旅うらら」18件が最も多くなっている。うち箱根・湯河原地区以外では参照がなかった。日帰り客では、「旅うらら」（4件）「KURUPPU（クルップ）」（1件）の参照であった。それぞれ、うち箱根・湯河原地区での参照となっており、うち箱根・湯河原地区以外では参照がなかった。

■(宿泊)県作成パンフレットの参照〔複数回答〕

(件)

	旅 うら ら	K U R U P P U (ク ル ツ プ)	カ ナ ガ ワ D O カ ナ	か な も え 見 学 の ス ス メ	神 奈 川 新 発 見	神 奈 川 ぶ ら り 歴 史 散 歩	か な が わ で 出 会 え る 1 0 0 の コ ト モ ノ	神 奈 川 観 光 マ ッ プ
全 県	20	1	-	-	-	-	-	1
川崎・横浜	1	-	-	-	-	-	-	-
①横浜地区	1	-	-	-	-	-	-	-
②横浜地区以外	-	-	-	-	-	-	-	-
三浦半島	1	-	-	-	-	-	-	-
③鎌倉地区	1	-	-	-	-	-	-	-
④鎌倉地区以外	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤県央	-	-	-	-	-	-	-	-
⑥湘南	-	-	-	-	-	-	-	-
県西	18	1	-	-	-	-	-	1
⑦箱根・湯河原地区	18	1	-	-	-	-	-	1
⑧箱根・湯河原地区以外	-	-	-	-	-	-	-	-

■(日帰り)県作成パンフレットの参照〔複数回答〕

(件)

	旅 うら ら	K U R U P P U (ク ル ツ プ)	カ ナ ガ ワ D O カ ナ	か な も え 見 学 の ス ス メ	神 奈 川 新 発 見	神 奈 川 ぶ ら り 歴 史 散 歩	か な が わ で 出 会 え る 1 0 0 の コ ト モ ノ	神 奈 川 観 光 マ ッ プ
全 県	67	7	3	2	2	3	-	12
川崎・横浜	13	2	-	-	-	1	-	2
①横浜地区	11	2	-	-	-	1	-	-
②横浜地区以外	2	-	-	-	-	-	-	2
三浦半島	48	4	3	2	2	2	-	9
③鎌倉地区	47	4	3	2	2	1	-	2
④鎌倉地区以外	1	-	-	-	-	1	-	7
⑤県央	1	-	-	-	-	-	-	-
⑥湘南	1	-	-	-	-	-	-	1
県西	4	1	-	-	-	-	-	-
⑦箱根・湯河原地区	4	1	-	-	-	-	-	-
⑧箱根・湯河原地区以外	-	-	-	-	-	-	-	-

2-11 平均宿泊数

(1) 全県

全県で見ると、平均宿泊数は、1.2泊となっている。訪問者の居住地別では、四国が4.7泊、九州が3.8泊となっている。

(2) 川崎・横浜

川崎・横浜で見ると、平均宿泊数は1.4泊となっており、うち横浜地区は1.1泊、うち横浜地区以外は3.2泊となっている。

(3) 三浦半島

三浦半島で見ると、平均宿泊数は1.4泊となっており、うち鎌倉地区は1.5泊、うち鎌倉地区以外は1.3泊となっている。

(4) 県央

県央で見ると、平均宿泊数は1.0泊となっている。

(5) 湘南

湘南で見ると、平均宿泊数は1.1泊となっている。

(6) 県西

県西で見ると、平均宿泊数は1.1泊となっており、うち箱根・湯河原地区は1.1泊、うち箱根・湯河原地区以外は1.0泊となっている。

【平均宿泊数（全県値）平成28年度～令和2年度の推移】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
宿泊	1.4泊	1.5泊	1.4泊	1.5泊	1.2泊

図2-11-1 地区別平均宿泊数

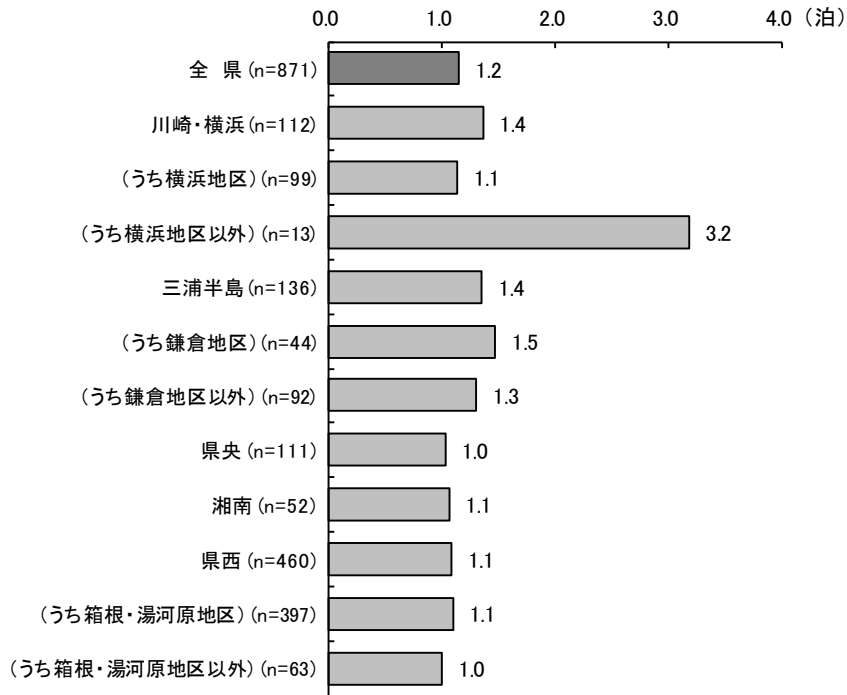
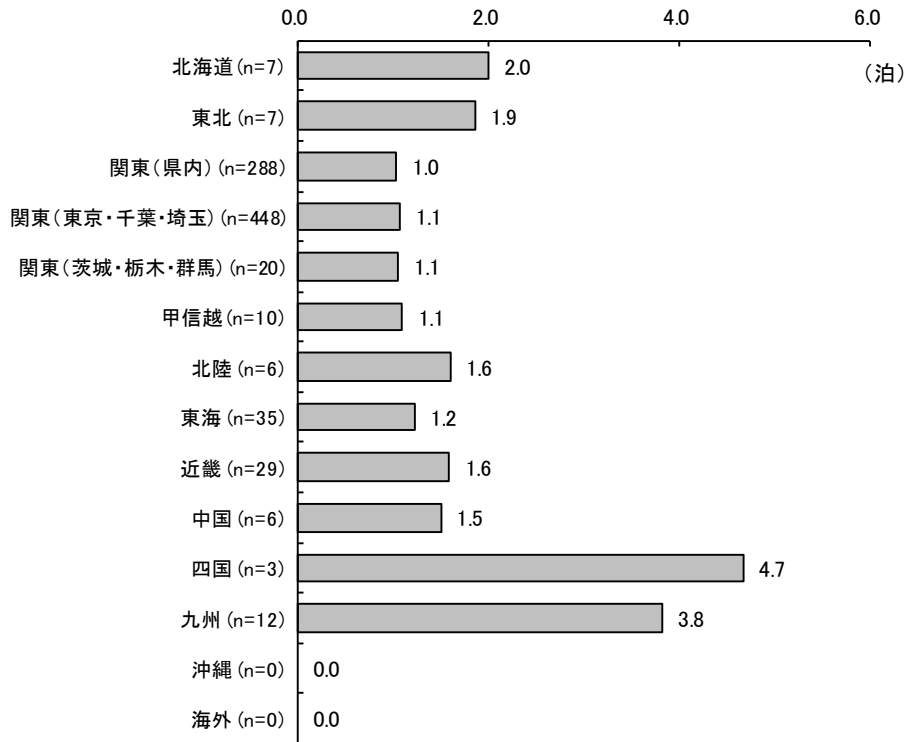


図2-11-2 居住地別平均宿泊数



2-12 立ち寄り地点数

(1) 全県

全県で見ると、宿泊客では平均 1.3 地点、日帰り客で平均 1.3 地点となっている。

(2) 川崎・横浜

川崎・横浜で見ると、宿泊客では平均 1.1 地点、うち横浜地区は 1.1 地点、うち横浜地区以外は 1.1 地点となっている。日帰り客では平均 1.1 地点、うち横浜地区は 1.1 地点、うち横浜地区以外は 1.1 地点となっている。

(3) 三浦半島

三浦半島で見ると、宿泊客では平均 2.3 地点、うち鎌倉地区は 2.3 地点、うち鎌倉地区以外は 2.3 地点となっている。日帰り客では平均 1.8 地点、うち鎌倉地区は 2.0 地点、うち鎌倉地区以外は 1.6 地点となっている。

(4) 県央

県央で見ると、宿泊客では平均 1.1 地点、日帰り客で平均 1.1 地点となっている。

(5) 湘南

湘南で見ると、宿泊客では平均 1.3 地点、日帰り客で平均 1.2 地点となっている。

(6) 県西

県西で見ると、宿泊客では平均 1.2 地点、うち箱根・湯河原地区は 1.2 地点、うち箱根・湯河原地区以外は 1.1 地点となっている。日帰り客では平均 1.1 地点、うち箱根・湯河原地区は 1.4 地点、うち箱根・湯河原地区以外は 1.1 地点となっている。

【立寄り地点数（全県値）平成28年度～令和2年度の推移】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
宿泊	1.3地点	1.5地点	1.5地点	1.5地点	1.3地点
日帰り	1.3地点	1.3地点	1.3地点	1.3地点	1.3地点

図2-12-1 (宿泊)平均立ち寄り地点数

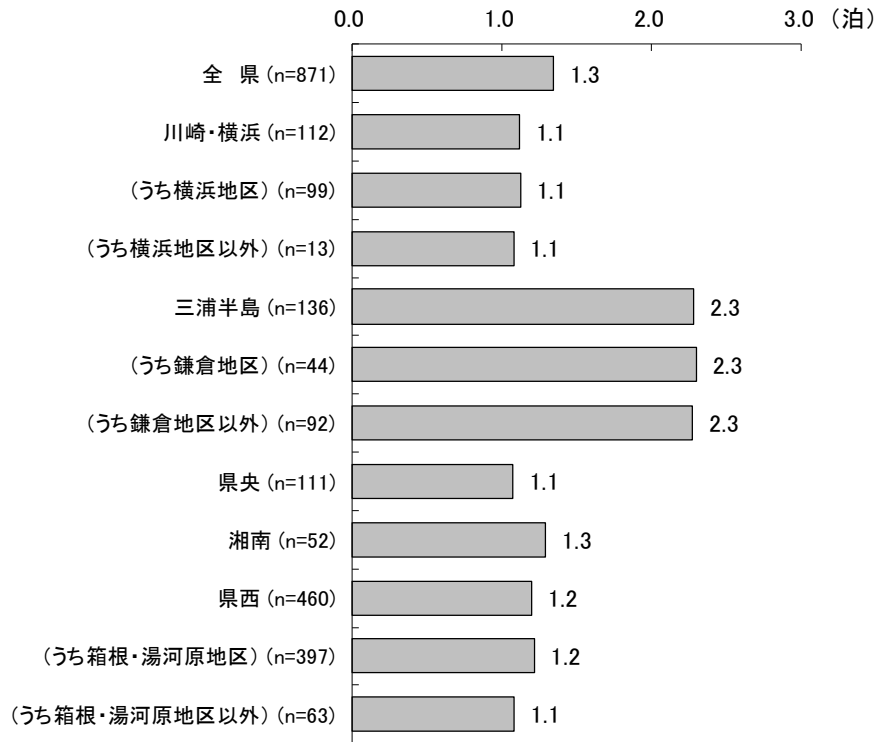
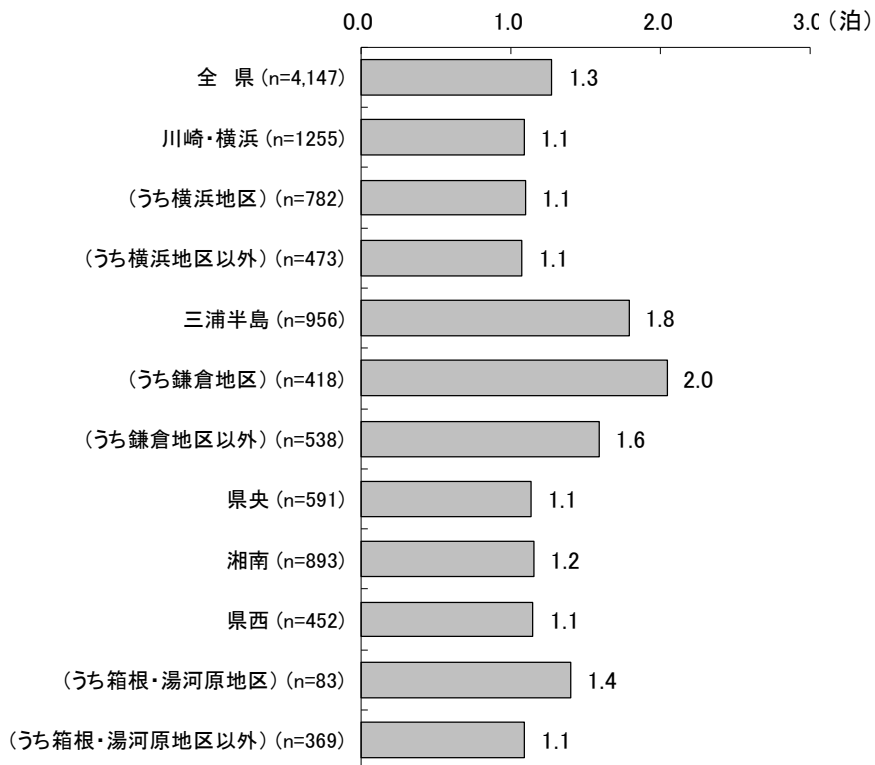


図2-12-2 (日帰り)平均立ち寄り地点数



2-13 来訪の満足度

(1) 全県

全県で見ると、宿泊客では「大いに満足」、「どちらかといえば満足」との回答を合わせると94.1%となっている。日帰り客では「大いに満足」、「どちらかといえば満足」との回答を合わせると96.8%となっている。

(2) 川崎・横浜

川崎・横浜で見ると、宿泊客では「大いに満足」、「どちらかといえば満足」との回答を合わせると93.7%となっており、うち横浜地区は92.9%、うち横浜地区以外は100.0%となっている。日帰り客では「大いに満足」、「どちらかといえば満足」との回答を合わせると98.7%となっており、うち横浜地区は98.1%、うち横浜地区以外は99.8%となっている。

(3) 三浦半島

三浦半島で見ると、宿泊客では「大いに満足」、「どちらかといえば満足」との回答を合わせると100.0%となっており、うち鎌倉地区と、うち鎌倉地区以外はそれぞれ100%となっている。日帰り客では「大いに満足」、「どちらかといえば満足」との回答を合わせると97.9%となっており、うち鎌倉地区は96.9%、うち鎌倉地区以外は98.7%となっている。

(4) 県央

県央で見ると、宿泊客では「大いに満足」、「どちらかといえば満足」との回答を合わせると99.1%となっている。日帰り客では「大いに満足」、「どちらかといえば満足」との回答を合わせると97.6%となっている。

(5) 湘南

湘南で見ると、宿泊客では「大いに満足」、「どちらかといえば満足」との回答を合わせると100.0%となっている。日帰り客では「大いに満足」、「どちらかといえば満足」との回答を合わせると98.5%となっている。

(6) 県西

県西で見ると、宿泊客では「大いに満足」、「どちらかといえば満足」との回答を合わせると90.7%となっており、うち箱根・湯河原地区は89.2%、うち箱根・湯河原地区以外は100.0%となっている。日帰り客では「大いに満足」、「どちらかといえば満足」との回答を合わせると85.2%となっており、うち箱根・湯河原地区は75.9%、うち箱根・湯河原地区以外は87.3%となっている。

【来訪の満足度「大いに満足」（全県値）平成28年度～令和2年度の推移】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
宿泊	74.7%	59.9%	71.7%	77.2%	78.1%
日帰り	65.4%	59.6%	55.7%	65.6%	67.2%

■(宿泊)来訪の満足度

	n	大いに満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	大いに不満	何とも言えない
全 県	868	78.1%	16.0%	0.3%	0.0%	5.5%
川崎・横浜	111	76.6%	17.1%	0.9%	0.0%	5.4%
①横浜地区	98	79.6%	13.3%	1.0%	0.0%	6.1%
②横浜地区以外	13	53.8%	46.2%	0.0%	0.0%	0.0%
三浦半島	135	93.3%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%
③鎌倉地区	43	95.3%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%
④鎌倉地区以外	92	92.4%	7.6%	0.0%	0.0%	0.0%
⑤県央	111	83.8%	15.3%	0.0%	0.0%	0.9%
⑥湘南	51	70.6%	29.4%	0.0%	0.0%	0.0%
県西	460	73.5%	17.2%	0.4%	0.0%	8.9%
⑦箱根・湯河原地区	397	76.8%	12.3%	0.5%	0.0%	10.3%
⑧箱根・湯河原地区以外	63	52.4%	47.6%	0.0%	0.0%	0.0%

■(日帰り)来訪の満足度

	n	大いに満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	大いに不満	何とも言えない
全 県	4,119	67.2%	29.6%	0.9%	0.1%	2.1%
川崎・横浜	1,242	68.4%	30.3%	0.6%	0.0%	0.7%
①横浜地区	770	66.5%	31.6%	0.9%	0.0%	1.0%
②横浜地区以外	472	71.6%	28.2%	0.0%	0.0%	0.2%
三浦半島	955	81.2%	16.8%	0.6%	0.1%	1.4%
③鎌倉地区	417	83.9%	12.9%	0.5%	0.2%	2.4%
④鎌倉地区以外	538	79.0%	19.7%	0.7%	0.0%	0.6%
⑤県央	589	67.1%	30.6%	1.4%	0.0%	1.0%
⑥湘南	881	68.1%	30.4%	1.0%	0.0%	0.5%
県西	452	33.0%	52.2%	1.8%	0.7%	12.4%
⑦箱根・湯河原地区	83	49.4%	26.5%	1.2%	0.0%	22.9%
⑧箱根・湯河原地区以外	369	29.3%	58.0%	1.9%	0.8%	10.0%

2-14-1 再来訪意向

(1) 全県

全県で見ると、宿泊客では96.5%が「また来たい」、「機会があれば来たい」と回答しており、来訪回数「10回以上」では95.8%が「また来たい」、「機会があれば来たい」と回答している。日帰り客では97.7%が「また来たい」、「機会があれば来たい」と回答しており、来訪回数「10回以上」では99.7%が「また来たい」、「機会があれば来たい」と回答している。

(2) 川崎・横浜

川崎・横浜で見ると、宿泊客では93.6%、うち横浜地区は93.8%、うち横浜地区以外は92.3%が「また来たい」、「機会があれば来たい」と回答している。日帰り客では98.6%、うち横浜地区は98.2%、うち横浜地区以外は99.4%が「また来たい」、「機会があれば来たい」と回答している。

(3) 三浦半島

三浦半島で見ると、宿泊客では100.0%、うち鎌倉地区、鎌倉地区以外ともに100.0%が「また来たい」、「機会があれば来たい」と回答している。日帰り客では99.4%、うち鎌倉地区は99.0%、うち鎌倉地区以外は99.6%が「また来たい」、「機会があれば来たい」と回答している。

(4) 県央

県央で見ると、宿泊客では99.1%、日帰り客では99.8%が「また来たい」、「機会があれば来たい」と回答している。

(5) 湘南

湘南で見ると、宿泊客では100.0%、日帰り客では98.9%が「また来たい」、「機会があれば来たい」と回答している。

(6) 県西

県西で見ると、宿泊客では95.2%、うち箱根・湯河原地区は94.4%、うち箱根・湯河原地区以外は100.0%が「また来たい」、「機会があれば来たい」と回答している。日帰り客では95.2%、うち箱根・湯河原地区は94.4%、うち箱根・湯河原地区以外では100.0%が「また来たい」、「機会があれば来たい」と回答している。

【再来訪意向「また来たい」（全県値）平成28年度～令和2年度の推移】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
宿泊	83.9%	65.3%	81.5%	81.7%	75.2%
日帰り	79.8%	70.8%	70.9%	72.9%	79.3%

■(宿泊)再来訪意向 - 来訪回数別

	n	また 来たい	機会が あれば 来たい	どちらかと 言えない	あまり 来たいと 思わない	来たい と思わない
全 体	858	75.2%	21.3%	3.5%	-	-
県内在住	281	78.3%	17.4%	4.3%	-	-
初めて	88	53.4%	45.5%	1.1%	-	-
2回目	32	75.0%	21.9%	3.1%	-	-
3～5回目	61	78.7%	19.7%	1.6%	-	-
6～9回目	62	85.5%	12.9%	1.6%	-	-
10回以上	334	75.7%	20.1%	4.2%	-	-

■(宿泊)再来訪意向 - 地域別

	n	また 来たい	機会が あれば 来たい	どちらかと 言えない	あまり 来たいと 思わない	来たい と思わない
川崎・横浜	109	77.1%	16.5%	6.4%	-	-
①横浜地区	96	82.3%	11.5%	6.3%	-	-
②横浜地区以外	13	38.5%	53.8%	7.7%	-	-
三浦半島	134	86.6%	13.4%	-	-	-
③鎌倉地区	43	90.7%	9.3%	-	-	-
④鎌倉地区以外	91	84.6%	15.4%	-	-	-
⑤県央	106	92.5%	6.6%	0.9%	-	-
⑥湘南	50	66.0%	34.0%	-	-	-
県西	459	68.4%	26.8%	4.8%	-	-
⑦箱根・湯河原地区	396	70.2%	24.2%	5.6%	-	-
⑧箱根・湯河原地区以外	63	57.1%	42.9%	-	-	-

■(日帰り)再来訪意向 - 来訪回数別

	n	また 来たい	機会が あれば 来たい	どちらかと 言えない	あまり 来たいと 思わない	来たい と思わない
全 体	3,953	79.4%	18.3%	2.1%	0.3%	-
県内在住	2,502	77.8%	19.1%	2.6%	0.4%	-
初めて	155	69.0%	27.7%	3.2%	-	-
2回目	100	74.0%	22.0%	4.0%	-	-
3～5回目	224	83.0%	15.6%	1.3%	-	-
6～9回目	171	80.1%	18.7%	1.2%	-	-
10回以上	786	85.6%	14.1%	0.3%	-	-

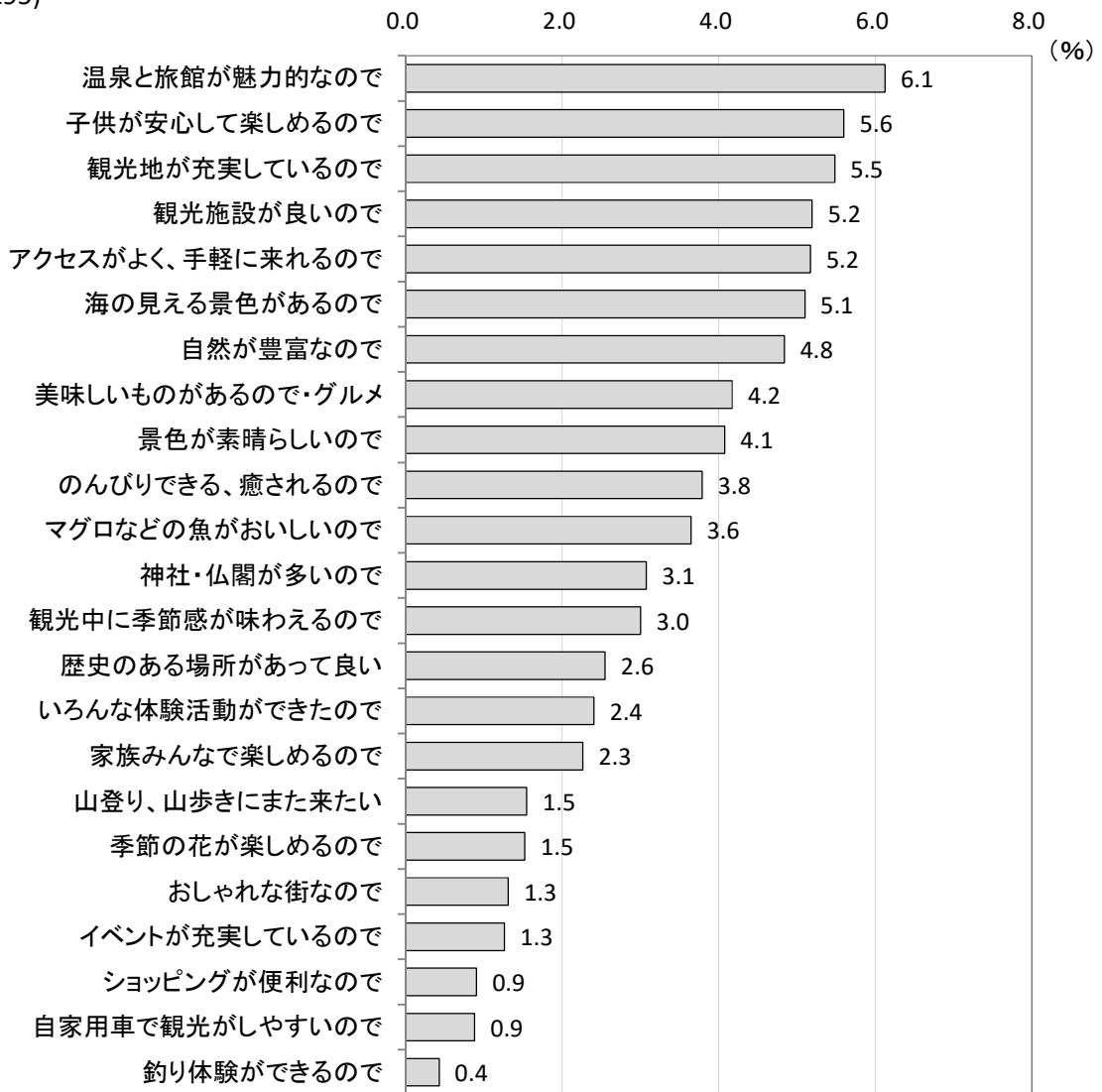
■(日帰り)再来訪意向 - 地域別

	n	また 来たい	機会が あれば 来たい	どちらかと 言えない	あまり 来たいと 思わない	来たい と思わない
川崎・横浜	1,229	82.5%	16.1%	1.4%	-	-
①横浜地区	759	84.6%	13.6%	1.8%	-	-
②横浜地区以外	470	79.1%	20.2%	0.6%	-	-
三浦半島	945	87.4%	12.0%	0.6%	-	-
③鎌倉地区	409	84.8%	14.2%	1.0%	-	-
④鎌倉地区以外	536	89.4%	10.3%	0.4%	-	-
⑤県央	529	86.6%	13.2%	-	0.2%	-
⑥湘南	820	78.2%	20.7%	1.1%	-	-
県西	430	46.3%	40.0%	11.6%	2.1%	-
⑦箱根・湯河原地区	83	67.5%	25.3%	7.2%	-	-
⑧箱根・湯河原地区以外	347	41.2%	43.5%	12.7%	2.6%	-

2-14-2 再来訪意向（理由）

■「また来たい」と「機会があれば来たい」の理由

(n=4,195)



「あまり来たいと思わない」

2件（年間回答数）

理由 「施設が休館」（1件）

「気になってきたが何もなし」（1件）

2-15 平均消費単価

(1) 全県

全県でみると、宿泊客の平均消費単価は 21,399 円、日帰り客の平均消費単価は 4,625 円となっている。

(2) 川崎・横浜

川崎・横浜でみると、宿泊客の平均消費単価は 16,722 円、うち横浜地区は 17,456 円、うち横浜地区以外は 10,785 円となっており、日帰り客の平均消費単価は 4,904 円、うち横浜地区は 5,891 円、うち横浜地区以外は 3,266 円となっている。

(3) 三浦半島

三浦半島でみると、宿泊客の平均消費単価は 19,614 円、うち鎌倉地区は 28,361 円、うち鎌倉地区以外は 16,019 円となっており、日帰り客の平均消費単価は 5,056 円、うち鎌倉地区は 5,794 円、うち鎌倉地区以外は 4,459 円となっている。

(4) 県央

県央でみると、宿泊客の平均消費単価は 14,691 円、日帰り客の平均消費単価は 4,113 円となっている。

(5) 湘南

湘南でみると、宿泊客の平均消費単価は 13,871 円、日帰り客の平均消費単価は 4,300 円となっている。

(6) 県西

県西でみると、宿泊客の平均消費単価は 25,474 円、うち箱根・湯河原地区は 26,710 円、うち箱根・湯河原地区以外は 15,955 円となっており、日帰り客の平均消費単価は 4,269 円、うち箱根・湯河原地区は 6,993 円、うち箱根・湯河原地区以外は 3,672 円となっている。

【平均消費単価（全県値）平成28年度～令和2年度の推移】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
宿泊	30,358円	24,197円	25,176円	27,308円	21,399円
日帰り	7,100円	5,324円	5,188円	4,876円	4,625円

■(宿泊)平均消費単価

(単位：円)

	n	計	交通費	宿泊代	土産代	飲食費	入場料	その他
全 県	817	21,399	2,852	13,116	2,105	2,756	557	13
川崎・横浜	100	16,722	2,350	6,570	2,734	4,224	844	-
①横浜地区	89	17,456	2,466	7,022	2,824	4,251	893	-
②横浜地区以外	11	10,785	1,407	2,909	2,005	4,009	455	-
三浦半島	127	19,614	1,953	9,361	3,002	4,531	739	29
③鎌倉地区	37	28,361	3,050	13,065	4,662	7,135	449	-
④鎌倉地区以外	90	16,019	1,502	7,838	2,319	3,460	858	41
⑤県央	108	14,691	1,729	8,542	2,078	1,896	447	-
⑥湘南	47	13,871	1,835	7,774	1,353	2,093	815	-
県西	435	25,474	3,618	17,429	1,788	2,185	438	16
⑦箱根・湯河原地区	385	26,710	3,840	18,334	1,842	2,261	415	18
⑧箱根・湯河原地区以外	50	15,955	1,910	10,460	1,368	1,600	616	-

■(日帰り)平均消費単価

(単位：円)

	n	計	交通費	宿泊代	土産代	飲食費	入場料	その他
全 県	4,116	4,625	1,132	-	1,077	1,628	717	71
川崎・横浜	1,253	4,904	1,056	-	1,112	1,759	917	61
①横浜地区	782	5,891	1,252	-	1,224	2,109	1,304	1
②横浜地区以外	471	3,266	730	-	925	1,176	275	160
三浦半島	930	5,056	1,257	-	1,175	2,078	389	157
③鎌倉地区	416	5,794	1,361	-	1,193	2,719	226	296
④鎌倉地区以外	514	4,459	1,173	-	1,161	1,560	521	45
⑤県央	591	4,113	597	-	1,281	1,310	924	1
⑥湘南	892	4,300	1,284	-	895	1,375	671	76
県西	450	4,269	1,486	-	869	1,253	661	-
⑦箱根・湯河原地区	81	6,993	3,620	-	842	1,688	843	-
⑧箱根・湯河原地区以外	369	3,672	1,018	-	875	1,158	621	-

参考：平均消費単価（令和2年1月～12月）

■（宿泊）平均消費単価

（単位：円）

	n	計	交通費	宿泊代	土産代	飲食費	入場料	その他
全 県	1,129	22,546	2,922	13,654	2,447	2,939	574	9
川崎・横浜	150	18,754	2,275	7,187	3,854	4,572	867	-
①横浜地区	132	19,681	2,422	7,435	4,155	4,736	934	-
②横浜地区以外	18	9,872	1,332	2,600	1,878	3,633	428	-
三浦半島	159	20,851	2,518	9,729	3,195	4,602	784	23
③鎌倉地区	52	31,073	4,668	13,815	5,048	7,097	444	-
④鎌倉地区以外	107	15,883	1,473	7,743	2,295	3,389	949	34
⑤県央	136	14,714	1,583	8,778	2,063	1,837	453	-
⑥湘南	69	14,564	1,778	7,883	1,574	2,338	991	-
県西	615	26,537	3,610	17,971	2,093	2,422	429	11
⑦箱根・湯河原地区	557	27,250	3,749	18,532	2,083	2,463	410	13
⑧箱根・湯河原地区以外	58	19,690	2,271	12,586	2,197	2,026	611	-

■（日帰り）平均消費単価

（単位：円）

	n	計	交通費	宿泊代	土産代	飲食費	入場料	その他
全 県	5,284	4,625	1,156	-	1,072	1,604	731	62
川崎・横浜	1,655	4,783	1,061	-	1,088	1,702	865	67
①横浜地区	1,025	5,749	1,239	-	1,230	2,066	1,213	1
②横浜地区以外	630	3,211	771	-	857	1,109	298	176
三浦半島	1,162	5,038	1,258	-	1,237	2,032	385	126
③鎌倉地区	532	5,751	1,434	-	1,302	2,592	192	231
④鎌倉地区以外	630	4,435	1,109	-	1,183	1,559	547	37
⑤県央	801	4,247	658	-	1,192	1,351	1,046	-
⑥湘南	1,102	4,241	1,309	-	851	1,319	700	62
県西	564	4,597	1,634	-	947	1,353	663	-
⑦箱根・湯河原地区	130	6,460	3,126	-	783	1,658	893	-
⑧箱根・湯河原地区以外	434	4,039	1,187	-	996	1,262	594	-

